大正八年十一月十三日 木曜日　THE KEIJO NIPPO　第四千三百五十二號（一）

京城日報

（年中無休刊）
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九番　振替京城三〇〇番

十一月十二日夕刊（朝夕刊併せて八頁）

オムスクの動搖 ‖市民續々引揚‖

オムスク市民の引揚は繼續せられつゝあり市の各所に於て民心慰撫の告示と義勇兵參加を勸誘する印刷物貼附さる各種の委員會に於て男子のオムスクよりの退去を禁止し彼等を動員し銃を執らしむべきを議決し之れを提議せり右に關する法令の發布あるまで十八歳より四十歳までの男子に日給七十五留を給與し傭入れつゝあり治安維持のためベーロフ將軍は撤退司令官に任ぜられ軍事裁判法の發布あるまで之に關する一切の職權を附與せりカザツク議會は引揚問題に關しカザツク軍會議の意見をコルチヤツク提督に致せり撤退の場合カザツク議會は解散する事なく本部はチタに移轉すべし（ハルビン電報）

各省引揚先

オムスク市は撤退のため一般に恐慌を惹起せり政府個人及びコーペラチーフの諸機關は引揚を準備しつゝありイルクツク省に移轉すべきものは大藏、交通、內務の諸省及市其他の聯合會等なりトムスク市には文部省の數局及宗務院浦鹽斯德へは大藏省理財局及び外國貿易委員會等とす鐵道沿線主要都市には各官署コーペラチーフ農務局等移轉すべしその他の各省は未だ引揚地不明なり尙ほ最後まで踏止まるものは各國特派機關警察等にして國立經濟會はイルクーツク市に移轉すべし（ハルビン電報）

露都占領計畫失敗

ユデニツチ將軍の露都占領計畫は失敗に歸し目下退却中なり（倫敦電報）

露貨變動對策

露貨變動逐日激甚となり從來支那商にして留を以て諸取引並に財產の基本の建値となせる者恐々不安の狀態を重ねつゝあり此際留對金、留對官帖の相場を廢止し新に官帖對留官帖對大洋及小洋票の相場に變更せんとの規定發表せられたるも右は旣に圓金債務を負ひ且つ圓金取引に慣れ來れる當地支那商に對し順應せる策なりや疑問なりとの有力なる說も多く殊に圓金勢力旺盛なるに鑑み其實行殆んど不可能に近からんされど何れにせよ該規定は金券流通上一故障なりと觀測せらる（ハルビン電報）

財政總長と米國 周自齊遂に就任か

安福派機關紙の報道に依れば米國代理公使は最近政府當局を訪ひ若し周自齊氏を總長たらしめずば煙酒借欵の前渡を爲さゞるべしとて暗に支那が米國との財政關係の密接ならんことを欲せば宜しく周氏を總長たらしむべしとの意を洩らしたり尙ほ某方面の消息に據れば新總理が今回周自齊氏を財政總長に擬したるは米國との經濟關係を密接ならしむる理由固より存するも排日親米派が其裏面に於ける盛んなる運動の結果なれば新總理は之等排日派とも調和を保つ爲めなりと（北京電報）

安福結局讓步か

在野中立派某氏談‖政府は頻りに安福派に對し閣員の顔觸れに關し政府案全部の贊成を求め且つ周自齊氏を財政總長たらしむれば安福派の手當も從來通り支給し得可しと慫慂し段祺瑞氏も小政府の爲め極力安福派に讓歩す可き事を勸告しつゝあり一方安福派は督軍の意向並に四圍の狀況に鑑み此際强て政府に反抗するよりも寧ろ從來通りの手當を得るの安全策に贊成する者漸次增加し來れる模樣なるを以て結局政府の勝利に歸す可しと（北京電報）

閣員承認交換條件

安福派の一部にては政府決定の閣員全部承認に對し左の交換條件を提出す可しとの說あり（北京電報）
（一）段祺瑞氏の副總統（二）政府は新國會議定の憲法を公布す可し（三）煙酒稅借欵申込

煙酒借欵成立

煙酒借欵三千萬元に就ては周自齊氏の斡旋し徐恩元氏米國に於て調印せり該北米國は北京花旗銀行に電令して內金五百萬元を交付せしめたり之に對し米國側銀行團は北京政府に向ひ米人チンクン氏が塩務署に採用せられ居る先例に從ひ今回煙酒公賣署に於て米人を副總辦に聘用せん事を要求せり（北京電報）

米國資本家來燕 國務總理等の優待

米國資本團代表者シトン氏等七名は不日北京に到着し經濟狀況を視察すべきを以て靳國務總理は農商及び外交兩部に命じ歡迎せしめ尙ほ農商工部より京師商務總會に訓令して特別に優待せしむべしと（北京電報）

三督軍採擇事項協議

在京中なりし鮑吉林督軍は十一日朝來奉滯奉中なる孫黑龍督軍徐吉林省長等と更に會議を開き嘗て決議せる事項にて政府の採擇を得たる件に就き實行方法等を協議せり（奉天特電）

吉林鮮人不穩

北京政府に達せる吉林省長報告によれば汪淸、和龍縣に於て鮮人決死隊出沒し又延吉縣に於て鮮人殺傷を惹起し該地方不穩なりと（北京電報）

滿洲中央銀行 目下計畫中

滿洲金融機關の獨立を計る爲め資本金二億萬圓の滿洲中央銀行を奉天に設立す可く目下東京にて計畫中なり（奉天特電）

東京金融週報

前週末に於ける東京組合銀行の帳尻は預金十六億一千九百四十四萬圓にして之れを前週末に比し二千五百八十萬圓を減じ貸出は十四億九千九百六十萬圓にして同じく二千九百十七萬圓を減ぜり（東京特電）

日銀帳尻

十日の日本銀行帳尻左の如し（東京電報）

	千圓
發行高	一、〇七九、〇三五
正貨準備	八〇八、二六二
限外發行	一五〇、七七三
貸出高	三四五、〇〇三

安東印刷合同か

安東縣にては現在の三印刷所を合同し資本金一百萬圓の大印刷會社と爲さんとの計畫熟しつゝあり（安東特電）

臨時增給廢止 朝鮮人看守

朝鮮人看守臨時增給に關する制度廢止の件は十二日總督府令を以て發布即日より施行さるべきが右は朝鮮人たる看守及び女監取締の給與に就ては嚴に府令を以て奏任官刑務官待遇監獄職ハ給與令を準用し同時に朝鮮人看守及び女監取締給與令規程を廢止し內鮮人の區別をも撤廢さることゝなりたる結果朝鮮人看守（教習中の者のみ）臨時增給の特例を存置するの必要なきに至りたるものなり

看守女監取締手當改正

看守及び女監取締非番勤務手當及び特別手當支給規則改正の件は十三日訓令を以て發布即日より施行さることゝなりたるが右改正の要旨は從來非番勤務手當は一日十二時間を以て內地人五十錢朝鮮人卅錢とありしを一律に七十錢に同三時間以上十二時間未滿內地人三十錢朝鮮人二十錢とありしを六時間以上十二時間未滿の者五十錢同一日三時間以上六時間未滿の者三十錢と改正し同時に看守及び女監取締にして通譯其の他の特別の技能を有する事務を兼掌する者に對する特別手當は從來一級內地人二十圓朝鮮人七圓より六級迄內地人三圓朝鮮人二圓なりしを今回改正に因り內鮮人間の區別を撤廢し一律一級二十圓より十級二圓迄となしたるもの也

檢疫廢止告示

八月二十一日來朝鮮總督府告示を以て虎疫豫防の爲め支那滿洲地方より來る旅客に對し新義州及び其の他に於て檢疫を施行し來りたるが旣に該地方に於ける虎疫も終熄したるを以て随つて前記各地に於ける檢疫を廢止する旨十三日告示を以て發布せらるべし

商議一二級戰 二級戰酣

京城商業會議所一級議員戰は選擧期日の切迫と局面の展開に伴ひ當初必然出馬疑ひ無しと目されたる者にして飜然出馬を斷念せるあり尙又某氏の如きは

運動猛烈

なるものあるも其の內情を窺へば某々氏に對する牽制策なりとも傳へらる此の賀田直治氏の如き當初頻りに出馬を傳へられたるも同氏は全く出馬の意思なき旨を表明したり而して同氏の有する投票は無條件に某方面に確定濟なりと斯の如く候補者の減退により一級戰は目今の情勢より見れば白兵戰を見るが如き事なく各候補者の當選を見るなるべきも今後は其の最高點の爭奪戰と轉化するなるべし而して二級戰に於ては

內鮮人共

戰闘酣ならんとし既報候補者以外北村貞太郞氏は去る七日に至り佐野、小林、山崎、近藤、池田、今村の諸氏の後援を得て名乘りを揚げ遲れ走せながら後援者の作戰妙を得て陣容大いに振ひ居るとの事なり其他朝鮮製藥の須藤氏は一部の同業者に後援され居るも今尙起否を決定せざるが或方面に於ては是非共氏を起たしめんと熱心に奔走しつゝあり

現物市場申請 新に出願

米穀（豆類を含む）有價證券及び綿布の現物賣買を目的とせる京城三種現物賣買市場は資本金三百萬圓にて大任文次郞芮宗錫李允用氏等發起人となり設立認可の申請をなしたるが一件書類は府廳を經て道廳に達したり設立趣旨は鮮內交通機關の完備は產業の發展を促進し取引界の旺盛を極めんとするを以て物品取引機關の完全を期し物價の調節をなし世態生活を圓滿ならしめんとするにあり

京城魚市場繼續

京城明治町の魚市場は來る十二月三十一日限り經營及び營業の期限滿了に付き守永重三郞氏外二名より十一日附其の繼續方を出願せるが當局の方針としては魚市場は從來府民一般に對し魚類の供給上必要機關となり居るに付き多分繼續期間を來る十二月末にて廢止せしむる事を得ざるに付き大正九年十二月三十日迄とし其後京城府に於て同樣の市場を經營せんとする場合には相當の猶豫期間を與へて經營を廢止せしむる等の條件付にて許可さるべしとなり

仁川期米續騰 四十四圓臺

十二日前場の仁川期米は大阪高並に正米の產地高及び鎭南浦附近に於て買氣强く方買代り說に强調を示し高値四十四圓あり止め四十三圓九十錢安値四十八錢と波瀾を呈したり

軍醫現地戰術

第二十師團軍醫部にては本月末現役軍醫及び在鄕軍醫を召集し平壤及鎭南浦附近に於て軍醫現地戰術を擧行する事となりたるが右の軍醫班長は戰術實施の爲十三日同地に向ふべし

自動車營業組合

全州山本悅藏京城北原利男藤原一松田富男氏等の發起にて全鮮自動車營業組合組織中の所去る八日京城に於て第一回發起人會を開き規約及び其他の協議をなしたるが其の結果十二月三日京城に於て總會を開くことゝせりと

三會社營業變更

忠淸南道天安郡所在天安產業倉庫株式會社元山府所在北鮮株式會社咸北鏡城郡所在北鮮株式會社の三會社に係る營業目的變更の件は豫て出願中の所十日附何れも許可ありたり

東山農業支店

東京に本店を置き資本金五十萬圓を有する東山農業株式會社が京畿道水原郡に支店を設置し本店同樣の農業林業牧畜其他の業務を營まんとするの件は豫て出願中の所十一日附許可せられたり

大同貿易創立

計畫中なりし資本金五十萬圓の大同貿易株式會社は五日創立總會を開き十四日より茶屋町に開業する事となりたるが社長は金宗翰專務は金聖源常務秉支配人朴芬敎の諸氏なりと

興鐵募株締切 結局約五倍

朝鮮興業鐵道株式會社の應募は十一日を以て締切りたるが朝鮮內にて大口申込みあるべしと期待されしも右は噂に留まり結局鐵道株の不勢金融の緊縮等にて應募振はず尙ほ報告未達のものもあれど大體京城にて三萬株地方及內地二萬株見當にて五倍內外に留まる如し

鐵道病院落成

新築中の龍山鐵道病院は殆ど落成したるも煖房放熱器不著の爲め上旬中移轉の豫定を繰延ぶるの已むを得ざるに至りたるが多分本月末迄には移轉の運びに至るべし

村地府尹退官

仁川府尹村地卓爾氏は十月下旬辭表を提出したるが氏は退官の上東洋拓殖會社に轉じ入社して同社の重役として就任すべくその東拓入社は夏秋理事の推挽による由

倉知氏入城

中日實業副總裁倉知鐵吉氏は十二日朝入城朝鮮ホテルに投ぜり

鮮銀券日報

十日の發行高左の如し

發行高	一三四、七四四、一〇二
正貨準備	六四、七七四、九四九
保證準備	六九、九六九、一五三

岡野氏張宴

大阪朝日新聞岡野通信部長の送迎宴は十一日夜朝鮮ホテルに開かれ臨時派員五十餘氏及び後任特派員井上收氏其他社員出席したり

人事消息

▲井戸川少將（平壤旅團長）十一日夜來城
▲杉原瑩太郞氏（朝鮮軍法務部理事）今回本職を免ぜられ第十六師團留守法官部部員を命ぜられ京都衛戍監獄長に補せらる
▲平岡光三郞氏（一銀熊本支店支配人）十二日午後七時五十分發列車にて出發
▲中西滿鐵副社長 十二日朝入城の豫定なりしが十三日朝に變更
▲[illegible]三郞氏（總督府理財課長）渡歐準備の爲十三日夜京城出發東上の筈
▲赤池警務局長 三日平壤方面より歸城の豫定

財界閑話

朝鮮の貿易も今年は物價が高いのと一般購買力の旺盛とで金高は莫迦に上る▲十月までの累計が輸移出入合計約四億圓箱月と梯月は新米の積出しと棉花の移出があり結局五億內外の數字を示すであらう▲朝鮮貿易の總額と鮮銀券の發行高は大略內地の十分の一を示すとは鮮銀美濃部總裁の持論だが今年は朝鮮財界の進展內地に比して比較的盛んだと見え貿易も通貨も十分の一以上となつてゐる▲乃ち貿易の總額は內地十月末まで三十三億圓に對し朝鮮は四億圓だから一割二分の比率を現はした▲通貨は日々に膨脹するけれど最近は內地の十一億五千萬圓に對し朝鮮は一億三千萬圓で、是亦一割二分を現はしてゐる結局二分方貿易も通貨も殖ゑて來たとも見れる▲興業鐵道株も金融の緊縮、株式の沈滯、西鮮殖鐵株の不勢などがカチ合つて在外公募成績はよくない▲東上中の津田發起人から某所に入つた八ガキにこんな事が書いてある車中東京の新聞を見ると京南鐵道は八朱補給付と云ふ事を大書してある▲興鐵のジミな廣告に比し京南は如何にも華美にやつてゐるこれでは公募成績の如きも興鐵は遺憾ながら下であらう▲然し實質では決して負けないつもりだ云々と然り監務何百倍を誇る必要はない又プレミアムの如何を喜ばなくとも好い▲要は實質で行つて貰ひたい

其の日その日

◇講和條約も、國際聯盟の四大國批准を以て、目出度成就せりと思ひきや、一難未だ去らざるに、二難次で到り三難踵を接して來る、羅馬尼に對する、英米對伊佛の意見の相反するあり、波蘭的撤退問題、フユーメ問題、呼何ぞ其の問題の多き、宛然雨後の筍に似たらずや。由來不純なる過程により出來上りたる條約が、不純なる過程により破壞せられんとするは、敢て怪しむに足らず。世界永久平和の保證も、段々怪しくなり始めんとするは、海に是非もなき哉◇吾人は世界永久平和が、怪しくなり來らんとするも、敢て不可思議を思ふ者に非ず、何となれば歐洲大戰の後始末が、何れの國を見るも怪しからざる無きは如何。否、戰後の世界は戰前に比し總てが怪しく、化物的になり來れるは、寧ろ滑稽視すべき充分の價値を存す。◇請ふ試みに見よ、國際聯盟の發起人兼產婆役たるウイルソン君を元首と仰ぐ米國が、國家の聯盟加入に二の足を踏み、ナイチンゲール孃と因緣深き瑞西が、今回新に萬國赤十字聯盟に加入するは眞ツ平御免なりと云ふ。更に歐米各國共石炭に餓ゑ、タイム、イズ、マネーの金言も、何うやらコール、イズ、ライフの新標語に壓倒されんとす、之を戰前に比せば、何れも思ひがけなき化物的ならざるは無し。天下は今や化物の天下也。◇米國にては、條約批准後禁酒令を廢すべしと傳へらる。日本にては、來る議會に酒造稅引上案出で、現在石當り二十三圓を、三十圓程度に引上げ、一升が四圓見當となるべしと。米國にては勞働者の不穩も、飮酒を禁ぜられたるが一種の原因なりと云ひ、日本にては一種の禁酒令を施行せんとす。人各々其見る處異ならん、其引上げの可否は、議會に於ける上戶下戶兩黨舌戰の好題目たらんか。

懸賞川柳（廿七） 劍花坊先生選

雜

五山里 嘘氣郞
いゝ人に最初は見ゐる周旋屋
不足する五厘に米を十粒減し
親類の無情を怒る立志傳
同族を言ひ立てゝ來る石の門
獨の夜誰も知らない恥に泣き

永登浦 露國子
危篤汽車遲々として落る星
千両岬人の噂の日だけ保ち
歡樂の日を西比利亞の鬼と成

五山里 芝園坊
居候靜座の本を借りて讀み
笛を吹きながらあはれな麵を泣き
乃木さんをほめて火鉢にかじりつき

天長節祝賀會決算報告

收入
金二百五十一圓　寄附金五十名分
金百九十四圓　會費百九十四名分
合計 金四百四十五圓

支出
金百九十五圓五錢　酒及折詰二百代
金百七十五圓四十五錢　會場設備費
金百十五圓五十錢　煙火及爆竹代
金二十七圓　人夫賃其他
合計 四百四十五圓

右
大正八年十一月　天長節祝賀會發起人

丸佐被服店の被服とは何？
和服、洋服、マント、トンビ、毛布、蒲團、帽子、莫大小シヤツ、シヤツ、ズボン、厚司、襦袢、下、手袋、靴下、足袋、地下足袋、靴、其他必要に際し其儀著し得る既成品及諸官衙御下拂被服類等の總稱なり
弊所は時代の要求に從ひ無手數にして經濟且頗る活動に適する被服類のみ全部取揃へ極力勉強仕候間多少に不拘御用命仰付被下度希上候
龍山漢江通三丁目 丸佐被服店 電話三參六番

▼何故によく賣れるか？
カクキヨ 醬油は
▼値段が安くて品がよい！

東京三金の靴
ボックス革製實用長靴
特製 一號 七圓五十錢　二號 八圓五十錢　本長 十五圓
ボックス革編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス革變化 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス深ゴム 一號六圓五十錢 二號七圓五十錢 三號八圓五十錢 四號九圓五十錢 五號十圓五十錢
▼目錄寸法用紙要二錢
御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候
▼卸賀御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ申べく候
東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝六九一 振替東京一七二三〇

英國ジョナス會社製靑紙附
八角鋼　平板　鐵板
京城本町一丁目 佐野彥金物店 鎖鑰品製造工場 電話一六三番 振替京城一三〇番

朝鮮興業鐵道株式會社株式提供

好評嘖々 公募拾數倍
產業ノ振興、運輸、燃料問題ノ緩和ハ本會社ノ設立ニ依テ解決ス

事業
本會社ハ朝鮮ニ於ケル鑛物ノ大寶庫ト稱セラル大同江岸ノ地特ニ殷山、順川地方ヲ主要企業地域トシ平壤ト間ニ輕便鐵道ヲ敷設シ左記ノ業務ヲ營ムモノトス
一、運輸業並其ノ附帶事業
二、倉庫業並物資ノ委託賣買
三、生產物ノ加工並賣買
四、興業上必要ナル物資及建物ノ貸借賣買
五、土地ノ經營
六、鑛業
前記地方ニ於テ既ニ許可ヲ受ケタル鑛區ハ金、銀、銅、鉛、黑鉛、亞鉛、滿俺、砂金ノ各種四十餘鑛區ノ外現ニ出願中ノモノ數十鑛區ニ及ヘリ殊ニ同地方ハ無煙石炭ノ保留區域ニ屬シ其包藏量ノ多大ナル平壤炭田ニ比シ寧ロ優レリトハ專門家ノ唱道スル所タリ本鐵道敷設ノ曉ニ於テハ此等保留炭田ノ解放亦決シテ遠キニ非サルヘク將來ノ大ニ望ヲ囑スルモノアリ

特色　本會社設立後ハ營業前ト雖鐵道資金ニ對シテハ朝鮮總督府ヨリ年八朱ノ補給金アリ
好機　本組合ハ今回本有望株式五千株ヲ獲得シ江湖諸彥ニ提供スルノ光榮ヲ擔ヒタルヲ以テ左記ノ方法ニ依リ大ニ推奬セントス幸ニ扱店ニ御申込アレ

提供要項
一 提供株數　五千株
一 最低プレミアム　金壹圓五拾錢以上（申込價格ノ最高ヨリ順次之ヲ決定シ同價格ナルモノハ按分比例ニテ分配ス）
一 提供方法　[illegible]
一 申込期限　大正八年自十一月十四日至同十一月十八日
一 申込證據金　一株ニ付金貳圓也
一 第一回拂込金　大正八年十一月廿七日（壹株ニ付金五圓也）

大正八年十一月十二日
京城有價證券現物問屋組合

申込取扱店（イロハ順）
京城永樂町 池田商店　同櫻井町 新田商店　同若草町 西村商會　同黃金町 東亞株式商店　同本町 田中友吉商店　京城本町 同仁川支店　同旭町 高松商會　同南大門通 中河原重吉　同 浦長商店　二葉屋　角中商會
仁川仲町 ⊖商會　京城永樂町 山六商會　同古市町 [illegible]　同明治町 [illegible]　同永樂町 丸五商會　[illegible] 金鑛商會

鐵筋コンクリート應用
谷田式金庫高熱耐火試驗成績

（耐火試驗成績報告書）
[illegible]
▲實驗の結果火災と盜難とを▼
▲絕對に防止し最も信頼すべき▼
▲金庫界の覇王なりと斷定されたり▼
▲生命の保護は絕對を期し難けれど▼
▲財產の保護は谷田式金庫に依り▼
▲絕對に防止さる事を證明せり▼
發賣元 大阪市西區九條中通一丁目 合名會社 廣瀨商會 電話西六六七番
朝鮮販賣店 京城本町三丁目三十番地 松若商會 電話一四九三番
▲公開試驗 追而其筋ノ御立會ヲ願ヒ一般公衆ノ御熟覽ニ供シ可申其節ニハ紙上ヲ以テ御報告可申上候

學生募集 京城自動車講習所

本講習所ハ京畿道知事認可ニシテ東洋一トシテ著名ナル東京自動車學校ト提携シ本校ト同ニ自動車運轉手▲技師▼販賣員其他世界的ニ自動車業務ニ從事スルニ必要ナル學術技術ヲ授ク
▲規則 專科●實習科●校外生科ノ三科ヲ設ケ專科ハ每月十五日新學期ヲ開始シ二ケ月ヲ以テ卒業トス入學ハ內鮮何人ヲ問ハズ無試驗許可ス學資金ハ入學ヨリ卒業ニ至ル迄ノ授業料書籍代及自動車運轉練習ノ費用等合計金百三十圓ニシテ入學ノ際前納セシム實習科ハ每月十五日新學期開始一ケ月卒業トス入學ハ本校ノ校外生卒業生又ハ多少自動車ノ智識アルモノハ無試驗許可シ主トシテ自動車ノ運轉練習ヲ教授ス此費用ハ金九十七圓前納セシム校外生科ハ何人ニテモ隨時ニ入學ヲ許可シ卒業期間ヲ定メズ最初四圓ヲ前納スレバ全部ノ教科書ヲ送附シテ速カニ卒業セシム最モ短期ニシテ卒業ヲ望ムモノハ學資金十七圓ヲ前納スベシ
注意 右ノ學資金ハ內地ニ遊學スル旅費ニ過ギズ且內地語ノ不明ナルモノニハ鮮人教師ヲシテ質問ニ應ジ又ハ學科不良ト認ムルモノハ卒業後別ニ學資金ヲ徵收セズ研究セシム
京城府黃金町二丁目角 振替口座京城七一八八番 電話長二一〇番

婦人見學團前記

飽く迄經濟主義

軍隊では如斯節約する 家庭教育の力に俟つ所多し

第二十師團 經理部員の談

前にも申述べました通り軍隊經濟は隨分莫大なものであつて幾らでも際限がありません、其處で何處までも經濟主義を尊重し消費を少くし

最大の効果 を得んと云ふ點に飽からぬ注意を拂つて居るのでありまして兵卒に對しても常に此の思想を增進せしめんが爲め精神的に又物質的にそれぞれ教育しつゝあるのであります。今假りに兵卒一名が一日一尺の糸を節約せんか一ヶ年全國に於て約三萬圓の利益となり針一本を節約すれば

約九萬圓と 云ふ莫大な利益となるのでありますから、糸一尺針一本と申しましても決して之を不經濟に使用する事は許さないのであります。軍隊に於ては廢品を極度に利用すると云ふ點に留意して居ります、軍服や軍靴の廢品生ずれば之れを凡て修理材料に利用し又は官に拂却して官から支給される被服品以外の

手拭とか褌 とか云ふものを支給されたり又規則で支給されるもので足りない物――例へば靴下の如きものは此の金で餘分に支給されるのであります。古箱などは夫々所要に應じて修理材料などに應用し又殘飯や殘菜等も有利に拂下をして之を積立て置き祝祭日の御馳走に引當てるのであります又營庭などに隨分色々なものが落してありますが之も等しく

國家財産で ありますから凡て拾得して賣却し其の金は又軍隊で兵卒の口に入ると云ふ順序になるのであります斯かる事は極めて些細なるも官物の尊重公徳心の養成と云ふ上には見のがすべからざる事であります公徳心の缺乏と罵ふ事は吾々日本人通有の弊害であつて其中でも

自分で買ひ 取つた所有品は大切にするが官給品や共有品に對して使用する物品は兎角取扱ひが粗雜になると云ふ惡い風が多いのであります。是等は軍隊で十分力を入れて矯正しつゝありますが壯丁二十年來の習慣は中々直り難いのであります、是等の點は大いに讀者諸君の家庭教育の力に俟たねばならぬだらうと思ひます

七八檢閲射擊

歩兵第七十八聯隊にては十三十四の兩日漢江河畔舍堂里附近に於て檢閲射擊を實施すべく米城中の井戸川少將は關官を隨へ右状況を視察すべしと

申込み千五百名

聯隊では將校總出で說明 更に御注意の數々

本社主催婦人見學團の參加申込みは毎日引續き加はり今や將に千五百名に達せんとする勢ひで右の旨

富塚聯隊長 にお話すると三百名も千名も當方では同じ事だから幾らでも宜しい、假令二千名に達しやうとも厭ひませぬと快よく承諾されました、聯隊では兵隊さんの教育に要する將校を除く外は全部總出で御說明の勞を取つて下さるさうですから御參加の方々は呉れぐれも左の御注意を願ひます、集合は必ず午前九時迄の事、團體を除く御婦人は

兵營前道路 左側、營門を先頭に御整列を願ひます、團體參加の技藝女學校は其の後方に又高等女學校の一團は其の向ふ側……即ち道路の右側に御整列を願ひます、人員を點呼してから營門に入り營庭で夫々係長の指示を受け

幾つにも組 を分けて混雜しないやうに十分得心の行くやうに見學したい心です、御迷惑でも湯呑茶碗一個づゝはお忘れのないやうに又足袋は汚れても惜しくないのをお召し遊ばすやうに願ひます、新練兵場は枯草が柔かく腰をおろしても汚れませんから練兵場へ着いたら

御遠慮なく 御足をお延ばし下さい、漢江の水は紫に、對岸の山々は群青色に映じて、黄葉朽葉おのづから散る風情は又一入の眺めです、全くピクニックするやうです、小春日和の一日を有益に樂く送り得る十四日は何と云ふ良い日でせう係員は一同熱心に御世話を致します

京城局の電報タイピスト

(下)タイプライターを應用したる電報

白金全盛

需要激增す

西伯利は白金の原產地であるが目下オムスク政府が危殆に瀕せる此頃では白金の海外輸出が困難となり各國共に供給不足を訴へて居る殊に米國では平和後新規需用が盛んに起り最近では

我國から 供給を仰がうとして居る狀態だが我國でも品薄で値段は日々騰る一方である品不足の原因は裝身具や贅澤品としての需要が激切增加した爲で米國の註文過か自國の供給に迫はれて居る程の有樣

化學工業 が不振に陥つた結果各製造加利工場が安値時代に仕入れた品を昨今の高値に那々賣出すので幾分緩和されて居るが夫れでも相場は日增に騰り硬を唱へて目下一匁三十七圓五十錢見當である。

金の需要 も亦激增して來京市中だけでも一日五貫目の賣行があると云ふ事で小口一匁五圓十錢大口五圓七錢の相場を唱へて居る

世界で十六七番目

我國の鐵道

鐵道院も愈々鐵道省と改まつて總裁も大臣とかはるらしいが鐵道省が他の省に比較して其變つた色彩を帶て居るかと云ふに先づ第一に

營業に 携はつて居る從業員數は十四萬人、六千哩の線路が毛色の變つた點である、從業を始め列車及建造物其他を包含した財產即ち資本は約十二億圓に達して居る。鐵道國有迄の財產は一億九千萬圓

國有後 は一躍線路四千五百餘哩財產七億五千萬圓に達したが、其後は瞬く間に十億圓臺を突破し最近では一箇年二億八千萬圓の收入を擧ぐる樣になり現在では一日八十萬人の旅客と二十萬噸の貨物を動かし

多い時 には二百萬人の旅客さへ運輸する事がある、年々客貨共に一割以上の增加を示し今後倍々經營擴張の必要があるから省の計設も其處であらうが之を歐米の夫と對比すると(資本)は三百五十億英國は百三十億圓

米國の 線路延長二十六萬哩に比しては及びもつかない、而して我國は世界の十六七番目に位して居る

出獄後の神近市子

佛書の研究に餘念なし

問題の女神近市子(三二)が相州葉山の海岸日蔭の茶屋で情人大杉榮を傷け八王子婦人監に要きこ昨年の刑期を終り去月出獄再び社會の風に觸るゝを得たのは既報の通りであるが出獄後の彼の女は奈何なる生活をして居るかと云ふに出獄後は直ちに東京府下目黒の

宇井邸內 に身を潛め宇井夫人の義俠的援助の下に別に生活の苦も嘗めず只管修養に努めて居るが以前の姿に比ぶべくもない質素な服裝に大分肉附の落ちた身を包んで熱心に佛書の研究に耽つて居るとか最近或る

訪客の問 ひに對して『世間の方は私の犯罪に聯想して好奇心から種々な噂をなさいますが私は當分靜かに修養したいと思つて居ます諸方面から何か執筆せぬかとお勸めもありますが獄中では思ふやうに書物を讀む譯には行きませぬし一般社會の思潮にも後れて居ますから當分此儘何にもせずに居たいと思ひます只

佛教哲學 の良き研究と云ふ可き天台學は或程度迄研究して興味を感じましたから引續き研究して見たい考へです』と至極悄らしくすまして居るとか

旅團幹部演習

全北平野にて擧行

全州裡里間即ち參禮川を中心

步兵第四十旅團の幹部演習は愈々來る二十一日より三日間擧行の筈にて全州橫山守備隊長天野中尉其他多數は十一日祭神附近演習地視察に赴きたり尚堀田統裁官は多數將校と共に廿一日頃東全羅野扇旅館に投宿の筈なり(全州)……になつた由

上海の惡感冒

昨年より猛烈

上海に惡性感冒發生せり昨年よりも一層猛烈にして肺炎肋膜炎其の他各種の病氣併發の虞あり(上海電報)

大演習を活動寫眞に

陸軍省の快擧

陸海軍では從來の慣習を脱して大演習の光景を活動寫眞として民間に撮影せしむる事に許可し過般の海軍特別大演習の壯絶なる美觀は既に日本活動寫眞株式會社の手に依りて撮影せられ目下製作中であるが今秋の大元帥陛下御統裁擁播の陸軍大演習も同社の手に依りて撮影さるゝ事になつた由

西軍頽に援を俟つ

十師團長主力を進む

陸軍大演習觀戰記

騎兵隊及飛行隊の齎せる敵狀報告は山陽道清水方面の敵は案外勢力微弱を告げしより此方面に進出せる十師團長は主力の

加らざる前 擊破せんと清水村南方高地の砲兵陣地より猛烈なる援護射擊を行ひつゝ漸次主力を進め一方右翼三木街道に向ひし四師團は午前九時四十分野谷村に迫せるが小河を隔て、國包石寺攻地に西軍の砲兵陣地あるを發見し之れに騎兵大部隊を進め敵砲兵陣地をして退却の餘儀なきに至らしむ十七師團の先頭は午前九時野口より水足中西條に亘る陣地を占め掩蓋を作り十一師團の救援を待つ十一師團は正午九時漸く加路の西端に着せるが遊軍の救援を乞ふこと頻りなるより砲兵騎兵を先頭に六里の道を急ぎつゝあり(十一日午後一時發電)

壯烈なる空中戰

東軍飛行機擊退さる

西軍飛行機は二機づゝ分れ神戸西宮三木池田方面を偵察し他の六機は明石以東の敵狀を偵察す十一日午前九時東軍のモ式二機西軍陣地の上空に來るや西軍の飛行機一機是を追擊し猛烈なる空中戰を現出せるが東軍飛行機は遂に擊退せられたり(十一日發電)

傳書鳩

電話より早い

十日午後一時軍用傳書鳩の內二羽を神戸三宮停車場に運搬し通信文を添へて放ちたるに約三哩を隔てたる西須磨下宿の鳩舍へ一羽は七分一羽は十七分にて歸着したるより直ちに須磨統監部に達りたるが同所にては三ノ宮より鳩を放つと同時に掛けたる電話の通話中にて未だ話半ばに既に其の用を辨じたるものなりと(須磨電報)

學制の上にも內鮮人の差別を撤廢せよ

是が眞の融和の捷徑

京畿道參與官 兪星濬氏談

學生界の動搖は實に遺憾に堪へぬ學制改革も必要ではあるが當局者の意見も諒として盟休等と云ふ妄動は異々も愼まねばならぬ聞く所によると本府でも學制改革を企圖し將來は朝鮮に

大學をも 設立する方針だと云ふ事で自分は其實現の一日も速かならん事を鶴首して居る一體自分は併合以來內鮮人の教育差別を撤廢すべしと云ふ事を主張して居る要するに內鮮人が入り交つて同一の教育を受けるのでなければ眞に內鮮融和は得られないと云ふ主義で今日迄も

屢々提唱 し當局へも意見を具申して來たのである四圍の事情で一時は差別を付けられたとしても今日では最う其差別は不要であらう既に學務當局も此點に着目してるやうであるから內鮮人が机を並べて教へを受け得るのも

近い將來 であらう、兎も角學生として此際徒らに妄動するのは不可である況んや不逞の徒輩の煽動に動かされるなどは以ての外である未だ思想の發達しない青少年の事であるから各學校當事者から懇々溫情を以て訓諭し指導を與へ先づ薰陶育英の實を擧げられん事を切望する次第である

第六回婦人見學團

此好期を逸する勿れ=申込既に千二百名

時日 來る十四日午前九時迄に新龍山步兵第七十九聯隊營門前に集合の事

申込 申込會員既に千二百名に達せり尚ほ參加希望者は十三日正午迄に申込まれたし

例により申込者は往復葉書を用ひ『復』の分にも直ちに返送し得る樣住所氏名を明記せられたし且つ『復』の分が會員證となるが故に必ず紛失せざる樣當日御携帶を乞ふ辨當は各自御持參湯等は炊食所に用意あり

主催 京城日報社

盗難多し

嚴重に警戒 一般も注意せよ

昨今の京城市內は盗難者頻出の有樣である九日の日曜丈でも廿八件約五六百圓の盗難屆が本町署に出て居る、毎日の盗難屆は

平均廿通 を下らないさうであるが右に付き某係官は語る『今頃の季節が最も盗難の多い時であるが昨年に比すれば本年は例の騷擾事件と虎疫騷ぎの爲めに此方面の警察力が少し緩やかになつて居た氣味があつたが最早

警備力も 充實したから今後は嚴重に取締る筈であるから徐々に減少するであらうが一般家庭に於ても成るべく家を空明きにせぬ樣注意してもらいたい、殊に就寢の際は戸締を嚴重にする事を忘れてはならぬ、何故なれば被害の多くは戸締の不用意に歸因して居るからである又近頃

顧客を裝 ひ店員の隙に乘じて萬引を働く奴が殖へたから一般商店では充分注意する必要がある』

釜山の虎疫

尚終熄せず

釜山に於ける虎疫は其後一向終熄の模樣なく日々數名の患者を續出し居れるが十日には牧之島四十八番地漁夫小手川猶吉(四五)を始め大新洞に二名中島町及び佐川洞に各三名の鮮人患者發生を見たり右の內五名は死亡し他は順知病院に收容せられたり

咬傷

市內櫻井町二丁目百九十八番地井原たや方飼犬は十二日午前九時たやの娘はる(八)に咬傷を負はしたれば直ちに豫防注射を受けたるが該犬は直ちに繫留を命ぜられ目下細菌試驗所に於て血液試驗中なりと

○注油夫重傷を負ふ 十一日午後十時頃新幕驛に於て南大門驛發貨物列車到著の際同驛注油夫李宗根は誤つて車輪に觸れ右足膝下轢斷し直に手當中なるが生命には別條無しと

○日蓮宗例月講演 日蓮宗護國寺(旭町三丁目)にては十二日午后七時宗祖日蓮大士御待夜法要嚴修同八時より『法華經質』と題し渡邊學師の講話あり向明十三日は日宗婦人會第百十回例會を開催し午后一時より慶讃法要同二時より『母格の感化』と題する渡邊布教師の講話あり

二流爭霸戰

競技規定發表

二流チームの第二回爭霸戰は來る十六日龍山鐵道公園にて擧行する筈なるが十日夜體育協會幹部會を開き當日の競技に就いて左の通り發表した

▲試合は五回但し三回にて十點の差を生じたる場合は勝敗を決す

▲試合時間は左の如し

午前九時より 東協對京龍

午前十一時より ス軍對共益

午後一時より 公論對京川

午後三時より 滿鐵對工專

▲出場チームは試合開始前一時間に出場すべく出場せざるものは棄權と見做す

▲當日試合全部終了後、三回戰の組合せに就き抽籤決定す

▲出場選手の資格に就いては若し一流選手にして現在二流チームに關係なき者が本仕合に出場を申込みたる時は相手方チームの承諾を得るに非れば出場する事を得ざる筈なり

運動界

二流戰に就て

BOO投

既に共第一回戰を行へる二流チイーム戰球戰に前濱陽の投手として今次のリーグ戰に出場した齋木君が又々スタンダード軍の加手として出場したる事は端なくも球界の問題となつた勿論今回の擧の目的から推しても且つ又體育協會が提出した條件から推しても今次の一流チイームリーグ戰に參加した選手を交へないと云ふ事は協會の精神であると確信する即ち純然たる二流チイームの爭霸戰であらねばならぬ然らば何故此規定を犯して齋木君は本壘に立ちしか又本家本元の協會が口を緘して何等一言の意志を發表せず傍觀せしや是最も余等の怪とする處である、況や第一回戰の初まる前夜各チイーム代表者一同と協會側の銀行集會所に協議せし所上審判官設定の事より『齋木君に審判の一員となられたし』との委員の旨に對し折から又軍の代表者と同伴來席し居りし齋木君は『余は當日戰はずと雖も又軍のコーチ及後援の爲』と拒絶したる由にも拘はらず當日彼は又軍のバツテリーとして出場せし由、余は前夜の言に對照し同君の人格と體育協會の權威を疑ふのである日曜京龍と戰ふ東洋協會は『齋木が出る位なら』と云ふので『レギユラーなるメンバー』と並べて戰はんと意氣込んで居るとの事である、余も又既に齋木君の出場を協會が默許せしに鑑みて東洋協會のレギユラーの混入は敢へて違法にあらざるべし否寧ろ當然と信ずるのである斯界益々多事ならんとして居る此際區々たる情實は最も排すべきであろ過般の山陰大會の如き不祥事の捲起ぜざらん事を希望す

燈頃

京城地方法院檢事局では十一日の朝金の延棒一貫五百四十八匁五分時價八千五百餘圓と云ふ代物を右から左へ眺めて居る▲金の延棒と話には聞くが手にとつて見たのは今日が始めてだと云つた形で書記連は大喜び▲中には朝から金の延棒が舞込むなんて縁起がよいと御幣を擔ぐ人もあた机の上にドシリと置けば文鎭の少しも變りがない▲聞けば不逞鮮人が獨立資金に集めたもので證據品として押收されたものだとやら。

緩衝機 (投書歡迎)

服制の改正

元の一本筋

先途の本紙に一浪人の吾々判任官の服裝に就て述べられた點は一應もつともに聞ける。併しそれは此の世智辛い世の中に一浪人として兎に角生きて行ける樣な、世間知らずの境遇にある人の言ひ草である。無理からぬと云ふ迄である。今判任官にも著しい階級がある、今日五級以上の人々は、それ程窮迫して居るといふ事は出來まいけれ共、それにしても一浪人の云ふ如く、それ等の妻女が近頃流行の夏羽織を三四枚も持つて居るなどの事は到底あり得まい。況んや吾々下級者(八級以下位)は、今や酷たる生活難の激浪に追ひ詰められて、絶望の淵に沈まんとして居る。僕は九級で妻の外に……子供の所有者だが、今日の所、作業服の新調など、テンデ考へて見る餘裕はない。處が今度一浪人の言を聞いて、成る程社會の一部では金筋の跡の殘つて居る吾々の服裝を見て、妙にヒチクれた考を持つて居るものもあるのだなと始めて氣が附いて驚いた位である。元來吾々は國家からは官吏と云ふ榮稱を授けられて居るし、社會からは中產階級と云ふお仲間なのだから生活の不安とか給與の不平などは絶對に沈默を守つて來たのだ。が時勢の推移は何時迄も『武士は食はねど高楊子』ではすまして居られぬ事になつた。僕は洋服の新調より何よりも近々來るべき妻の出產の費用に日夜頭を惱まして居る一人である。

府尹に問ふ

下級雇員

生は某官署の下級雇員にして月給十八圓手當九圓計二十七圓の收入にして一家四人(夫婦子供二人)の生計を維持し居る者なるに拘らず今期の税額は一圓一圓十三錢となれり(前期七十五錢)しかも此の税金は月給の內より天引せらるゝ事となり居れば一日の猶豫もなく徵税せらるゝものなり然るに月收二十七圓の內米代金三斗分十五圓九十錢家賃五圓水道六十錢電燈一圓三十錢炭三圓六十錢薪一圓此れ丈けにて既に四十錢不足となり醬油副食物等の必需品は昨に一衣を典し今一物を賣り漸く露命を繫ぎ居る悲慘の境遇にある下級者に對し斯く增税を賦すは實に苦痛なり僕が一圓餘の税金も吾れ等に於ては血を吸はれ肉をそがるゝが如き心地す斯は假に忍ぶべしとするも俸給の天引は如何なる法規に準據して取扱ばるゝや敢て府尹及び之れが取扱者たる各官衙官吏の熟考を促す

連絡船上陸客

△つき、同安雄、青木多美彥、野ごり、川元親恵、廣田五三郎、金野てる、齋藤市太郎、同うな、向鬼塚力景、片山敏一郎、村岡敬……二十分延著の昌司朝山丸の連絡……

仁川商米

……

天氣 曇後晴

致富秘訣 金を殖やす法 (無代進呈)

資本金六百萬圓
積立金操越金百貳拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
振替貯金口座京城一〇四番 京城府黄金町二丁目電話四一八〇番
同 新龍山支店
京城府漢江通り拾參番地電話五五二番 振替口座京城一八三〇番
同 龍山出張所
京城府元町二丁目電話一一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

日本ベルト株式會社特製 品質本位
綿絲織 ゴム合 ゴールデンベルト 各種
甲人印 革ベルト 各種
繰上用木綿織ベルト
其他附屬品
ゴールデンベルト主ナル御使用先
釜山精米工場各位
木浦精米工場各位
群山精米工場各位
仁川精米工場各位
鎭南浦精米工場各位
鴨綠江製材工場各位
以上御使用先ニテ幸ニ御愛用相願居候
大阪市東區今橋東詰
資本金六百萬圓 株式會社 內外信託商事會社
電話東長 三七六番 三六六番 三八八番 三六九番
振替口座大阪八〇四〇番
取扱店 仁川花町 岩崎商店

第五版

張氏と內蒙古

十五日奉天に會商 張巡閲使は東三省軍事會議終了したるに依り其の久しく希望したりし內蒙古各旗王公、貝子、台吉等を奉天に招じ一大會議を開く可く既に招待狀を發したりこ傳へらる同會議は表面東三省こ內蒙各旗は最も密接なる關係を有し

邊境防備 の上より或は交通の關係上よりするも深く了解する所無かる可らずこいふにあるも之他日蒙古をして安全に自己傘下に收めんこする下拵へなりこは誰しも察知し得る所來る十五日を期し奉天巡閲署內に於て張氏自ら會商し孫黑龍督軍鮑吉林督軍兩氏も亦其席に列るべく奉天に於ける商議終らば蒙王等は孫鮑二督軍こ共に長春に至り吉黑兩省に關する一切の協議をなすべしこいふ因に內蒙に於ける張氏の勢力は驚嘆に堪へざる所にして蒙撫到る處

麾下の兵 を配留し豐饒なる沃野耕地は殆ご張氏の所有こなり巨額の時價を有するあるこ等ぞ々步を進め來りて今は殆ご蒙王公に對し事實上の絕對權利を得たるものあれば氏年來の冀望に副ふ所も左迄難事に非ざるべし而して內蒙古に省制を設くべしこの議は從來幾度か傳へられたる所なるが其の內容を聞くに察哈爾熱河一帶の

特別區域 を改めて省制に入れ大體に於て興安嶺以東南を分ちて二省こ爲す豫定なるが如く其區劃は分明ならざるも內蒙、東蒙に分かちて行省すこ稱し居れり、但最近大賚縣、索倫山方面に露國過激派思潮潛入し附近住民一帶に感染し其多くは險惡なる蒙匪こ變じ各地に出沒して良民を掠奪し其首匪は喇嘛僧にて四名あり既に數百名を引率しつゝあり張巡閲使は直ちに與二十九師長に命じ其討伐を命じたりこいふ

貨幣統一難

露國國庫の危機 東淸鐵道命令第二百十二號は大藏省に具申し同省の許可を得て發布したる規定なるに拘らず浦鹽に於て意外なる方面即ち哈遜貿易界をして五里霧中に彷徨せしむるに至りたるは常識を以て判ず可らざる

怪事 に屬す本令は中央政府の財政策ご直接關係を有するものにして浦鹽に於ても大藏省主要代表者はゴーロスローヂヌイ銀行員に左の說明をなしたり曰く『オムスク政府過去一年有餘の間に發行したる紙幣及び國庫證券の額は約二百億留にして米國製劵の總額は約四十五億萬留に過ぎず故に前者は其粗惡なるに拘らず今直ちに後者を以て置換ふべき

統一 を行ふ能はざるは云ふまでもなし特に前者の大部分は目下國際奸商の買占めにより外人の手中に在るを以て若之を一留對一留の相價にて米國製劵こ引換へべく露國々庫は徒らに外人の利益を增進するのみにて自滅を招くに至る可し故に大藏省は低廉なる相場により西伯利劵を回收し以て國庫の損失を輕減せんこするに外ならずされば沿黑龍江地方に限れる一局部の

利益 のみに腐心し全露の利益を度外視する嫌の爲めには該規定が不適當なるべきも支那人及び支那其他の外國貨物を低廉なる西伯利劵にて運送し鐵道自身が從前の通りロマノフスキー劵を以て支拂を爲すが如きは全然理由の存せざる所にして且つ鐵道は斯かる事を行ふの權利を有せざるものなり右命令の發布が貨物輸送者に及ぼす可き影響は明言し難きも初期に於いて一旦下落し後には反對に昂騰す可しこ信ず』（哈爾賓）

混合保管問題

折衝の結果ご今後 大豆混合保管問題に就いては今

夏計畫以來種々の障害に逢着したりしが愈々七日午前最後の打合せ會を開き荷主側より格座田太郎、長谷川作次、原田光次郎、吉澤丈作、徐寄の諸氏、滿鐵側より野村、中西兩正副社長、松本理事、貝瀨倉庫課長、高橋埠頭次席等列席し協議の結果愈々十二月一日より實施する事に決定せり、而して荷主側の提案たりし麻袋一袋に就き八錢の補給金を滿鐵が負擔する件に就ては、滿鐵にては

之を爲さざる物

に對しては『大連驛口到着別扱ひ大豆の手數料』なるものを課し一噸に就き金二圓を徵する事こせり（大連）

社の負擔すべき性質のものにあらずこて之れを納れず

結局其の代りに

大豆混保普及の旨趣に基づき混保を寄託するものに對し一車に付き十五圓の獎勵金を交附するこゝし共に金大大豆、黑豆、靑豆其他不合格品以外のものにして當然混合保管に入るべきも

▼農耕競技會▲ 全北沃溝の勸農會にては小作農の競技を行ふため各面五人の選手を出だし耕鋤競技會を開きしが成績良好なり！

▼鬪蔵ご漁季▲ 本年は鬪の關係もありて一般の漁季後れ北鮮にては漸く秋鯖漁れ初め又浦津にては鰯の初漁あり一尾五錢なりこ

▼明太魚の魁▲ 明太魚の捕れる前二十日間ばかり捕れるハタ〳〵魚の漁季に入りたれば北咸の沿海は是より明太魚の漁季に入るべし

▼甘き秋の鮎▲ 全南地方の河川にて近頃鮎の捕ろこ夥だしきが鮎は春に限れるこ思ひしに此の方面の鮎は秋が季節なりこいふ

▼妖賊現はる▲ 吉林省の延吉縣にて自から皇帝こ潛稱して先天教なるものを流布せる匪某一派に對し軍隊協力して目下討伐中也

▼灰色の强盜▲ 安東縣新市街入口に灰色の軍服軍帽に身を固めたる强盜現れ新市街古着商裕茱停（十八）より銀七十餘元を强奪す

▼巧みな密輸▲ 北滿の關門なる長春より南方へ阿片の密輸相變はらず盛にて婦人の衣類等又は石炭車の中抔へ隱し輸送し居る由

▼名產の線香▲ 遼陽は線香の名產地にて近頃そろ〳〵各地へ輸送されつゝあるが明年の舊正月までは引續き出廻るべし

京畿檢穀成績

十月中京畿道管內に於ける米穀大豆檢查總數は玄米七千四百四十五叺白米一千五百六十一叺、大豆四萬二千二十二叺にして其の成績左の如し

▼玄米 七千四百四十五叺中一等合格六十六叺、二等三百三十四叺、三等一千四百三十六叺、不合格米五千六百九叺なり

▼中白 中白米は一千五百六十一叺中、三等合格三十四叺、不合格一千五百二十七叺なり

▼大豆 四萬二千二十二叺中特等合格六十五叺、一等一千二百十八叺二等二千九百九十二叺、三等三萬四千五百五十四叺、不合格三千百九十三叺を算す今之を各檢查所別に成績を示せば左の如し

輸移出玄米

	總數	（一）	（二）	（三）	（不合）
仁川	三三	…	三三	…	…
南大門	三六六一	…	…	六五	三五九六
水原	一五五五	六六	二七七	九一	一一二一
烏山	一〇三	…	…	一〇三	…
平澤	二〇九三	…	二四	一一七七	八九二
計	七四四五	六六	三三四	一四三六	五六〇九

右の內不合格の原因たるものは包裝不良三千八百六十六を算し容量の不足せるもの一千五百六十八叺に達せり以上の

▼生產地 は高陽郡三千八百叺、振威郡一千七百叺、安城郡一千叺、水原郡五百叺等其の主なるものにして仕向地は大阪七十二、大連九十五、釜山五百十七叺等あり

▼中白米 は仁川二十四叺三等水原五百八十七叺不合格平澤九百五十叺不合格計一千五百六十一叺にして三等二十四叺不合格一千五百三十七叺を算す生產地は水原郡五百四十六叺安城郡九百五十叺仕向地は悉く大阪に二十四叺あり

輸移出大豆

	總數	（一）	（二）	（三）	（不）
仁川	一五三	…	…	一五三	…
南大門	一五五五一	二〇〇	一三五五	一三〇二七	九六九
水原	九九	…	…	九九	…
烏山	一五七	…	…	一五七	…
平澤	一八七	…	…	一三二	五五
汶山	三五〇四	…	一六五	三三三七	二
西氷庫	一五八七四	一〇一八	一四六六	一二三〇〇	一〇九〇
高浪浦	四五九	…	六	四三〇	二三
漣川	八六三	…	…	八六三	…
合計	四二〇二二	一二一八	二九九二	三四五五四	三一九三

外に特等西氷庫六十五叺あり

以上の生產地の主なるは高陽郡一萬五百叺漣川郡一千百叺長湍郡五千百叺は江原道一萬二百叺忠淸北道一萬九百叺坡州郡二千三百叺等にして仕向地は大阪一萬六千二百叺下關二千九百叺尾の道一千叺門司二千百叺釜山七千三百叺東京九百叺等主なるものなり（仁川）

筏通信

雁が啼いて 賑はふ筏さんの群れ

雁が啼いて南に歸る雁が聞かるゝと間もなく霜が降つて氷が張る、すると上流の筏乘りは下流へ下流へと流れ〳〵雪や氷に鎖されての鴨綠江節の哀調が益々濃厚になるこ云ふもの、今年の筏は栗末公司分丈けでやつこ五千三百臺、去年に比しては無論遠く及ばないが先ず以て平年並みの成績は揚つたこ云ふもの、公司も滿足、木材業者も安心、殊にその筏乘りさんも結構の成績である

筏納めの式 鴨綠江の長さは一百餘里、筏の活動する處丈けでも百三四十里もあるが、之を第一區より第四區に分けられて、上から下へ下へこ遞送的に送られるが、追々上流が寒くなつて氷が張る頃こなれば上流から段々こ一年中の筏納め、即ち終筏式なるものが行はれる一番最後の安東縣では去る十月三十日六道溝でこの終筏式も濟んだ、而し支那筏は是より猶兼々下るであらうが、窓氣な筏、節の主人公たる筏乘りさんはホツト一息、懷ろの財布を調べて見てホク〳〵こ云ふ時期である

筏さんの宿 安東縣での筏さんの定宿は五番通りの高松屋其の他二三であるが昨今其の盛勢の好い事たら、朝から晩へかけて車を乘廻して盛んに南地遊廓方面に浮かれ廻つて居るらしい、扨て南地遊廓では筏さんの事を單に乘夫さんこ謂ふ相で、毎年の終筏期になるこ南地遊廓は殆んご乘夫さんの獨占舞臺こ變化するかの觀がある相だ、今年は銀の高かつたせいもあらうし勞銀も例年に比し高かつた爲めに乘夫さんの懷具合も肥えてゐようし一期間の稼ぎ高は多くは六七百圓、少くも三四百圓には達した

南地の景氣 五月の末から十月の末へかけて約五ヶ月間一生懸命に稼いだお金は彼の荒浪を枕に海上を雄飛する漁業家のそれの如く我が乘夫さんも躁々樂しいものは酒こ色であつて、歸る間際に懷の財布を空にして渡り鳥の歸るように消然こして歸るものもあるこ云ふ事であるが事實否かは保證の限りではない、兎も角昨今の南地遊廓の景氣は大半此の乘夫さんによつて賑はされて居る丈は事實である（安東縣にて靜山生）

鐵嶺取引所（大連）

鐵嶺取引所信託株式會社設立許可並に擔保及び請算業務規程認可せられたるが同會社は過般設立せられたる四平街及び公主嶺の兩取引信託株式會社ご同樣に大豆高粱雜穀の取引及び信託業務を扱ふものにて資本金五十萬圓一株金額五十圓なり

奉遷式（釜山）

釜山高等女學校にては豫て同校々庭左側に御眞影奉安所新築中なりしが此程竣成したるを以て近々奉遷式を舉行すべしこ

勞銀は高いが食糧品は比較的廉い（米國） 米國ニューザエルシイ邊では大工の賃銀など一日八時間働いて十四圓から十六圓、その他船舶工一時間二圓五十錢で更に驚ろくのは下女が月八十圓から百圓であるのに食糧品は比較的安く牛乳一クオート（六合三勺）卅六錢バタ一斤一圓四十錢位であるさうだ

商況

株式

大阪株式（十二日電報）

銘柄	十一日後引大引	十二日前場寄付
大株	三八一、一〇	三七二、〇〇
同新	三七九、〇〇	三六一、九〇
郵船	一三七、九〇	一三四、九〇
同新	一三八、八〇	一三六、〇〇
商船	一五二、一〇	一五二、〇〇
同新	一三四、六〇	一三四、五〇
鐘紡	三九三、五〇	三八九、一〇
同新	三七八、九〇	三七一、七〇
東紡	三〇二、一〇	二九〇、〇〇
東糖	一六六、九〇	一六二、六〇
堂米	一八〇、〇〇	一八一、〇〇
上取	一〇四、一〇	一〇四、九〇

京城現株（標準値段）

銘柄	▲印騰貴 拂込額	△印下落 時價
仁取	三五・〇〇	一七三、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四二、〇〇
電興	一五・〇〇	一七、五〇
皮革	二〇・〇〇	二五、五〇
東畜	一二・五〇	一六、〇〇
朝紡	一二・五〇	二八、五〇
朝紙	一二・五〇	三七、〇〇
商銀	五〇・〇〇	五六、五〇
同新	一二・五〇	一八、〇〇
滿毛	一二・五〇	五三、〇〇
朝燐	二〇・〇〇	三二、五〇
鮮土	一二・五〇	二〇、〇〇
東亞	一二・五〇	四四、五〇
殖鐵	一五・〇〇	一七、五〇
朝日	一二・五〇	一三、五〇
安信	一二・五〇	三八、五〇

出來高平均値

	平均値	枚數
仁川取引	一七三、八〇	三〇
殖產銀行	一〇八、〇〇	三九〇
鮮銀新	一二四、〇〇	二〇〇
日本郵船	一六三、〇〇	の
滿鐵一新	一五五、五〇	五〇
黑土電氣	三〇、〇〇	三〇
朝鮮紡織	二七、五〇	一七〇
安東信託	三九、〇〇	三九〇
西鮮殖鐵	一七、〇〇	四〇〇
東亞新	四五、〇〇	一〇
日淸紡績	一五六、〇〇	一〇
滿蒙毛織	五二、五〇	五〇
東株新	三七五、〇〇	四〇
仁川倉庫	一三、〇〇	一〇〇
南滿製糖	四二、〇〇	五〇
朝鮮皮革	二五、五〇	五〇

殖銀更に硬化

殖銀株は昨夜百九圓を入れたる以來當地の氣配遽かに硬化し高値九圓五十錢の手合せを見るに至れるが出來高欄に掲げたるは多く高電前の商內に係り六圓五十錢の安商內さへありたるも今朝來八圓五十錢以下の賣物皆無なりこ

急告!!
西鮮殖產鐵道株
端株買入申候
京城府南大門通一丁目
浦長商會
電話長一七三七番
電話二貳五七番
▲御通知次第店員參上仕候

上取續て昂進

上取株は今朝諸株一齊こ低落したるが獨り上取株のみは上海筋の買物絶わざる爲めか百四圓九十錢こ益々新高値に進みたり

興鐵株賣出し

朝鮮興鐵株公募は西鮮殖鐵の人氣龍頭蛇尾に終れる後を受けたる爲め一般に氣乘薄にして其の應募は僅かに五倍に過ぎず成績良好こ稱し難きも事業の實質上其前途は强ち悲觀すべき者に非らざるを以て當地現物問屋組合にては來る十四日より一圓五十錢のプレミアム付にて賣出す事こなれるが同組合にては變の殖鐵失敗に鑑み今回は眞に二三十錢の手數料のみを以て顧客に提供する由

其の筋の諮問

本町警察署にては今回各株式店に對し株式賣買高及び其口數並に種類を詰問し成るべくは一箇年の統計をも報告すべく通達したるが右に付き最近取引所類似の出願頻々たるより之れが參考に資する者ならんこ云ふものあり又一面には昨今通貨膨脹に伸び民心著しく奢侈に流れんこする傾向あるより其の通貨關係を調査する爲めなりこも云ふ

株式風聞錄

▲昨夜の現物組合集會に於いて新田君の動議こして置いた人記者が懸の相互の持出しで交換問題が話題に上つたさうだ▲現物市場の許可も到底年內には片付きさうにないのだし東京に於ても既に證券交換所が出來て定期市場を脅かす程の好績を擧げて居る位だから時間こ人物經濟の上からもこういふ金で一日も早く實現さする必要がある▲現今の京城に於ける現物取引狀態は各店共に秘密主義に陷り株の種類客この出合値等を互ひに電話其他にて探り合ひの姿にて折角客の注文を受け乍ら自店に持合せなき爲め之れを纏め速に受渡す事が出來ない狀態である▲之れを各店より持出して一堂に集り客の注文値た依つて交換する事は何等賭博類似の行爲でないのみならず各自の徒勞を省き一般相場の氣配を知る事が出來るから茲に京城相場なるものが生れるのである

外來材料と株

株式市場の人氣を刺戟すべき最近の外來的材料なるものは相當に複雜し居るが歐米共に同盟罷工の益々大ならんこする傾向あることは最も注目せらる此世界的なる風潮が幾分我國社會思想に及ぼす處あるべきは否定し難けれども固より賣材料に供するが如き問題にあらず却つて是が轉じて我製造工業界に幸しつゝある事實は注目すべき現象こ云ふべし現に米國鐵材も大罷工の爲め輸出を制限せられ石炭も亦等炭拂底こなり其の他列國一般工業界亦之れが爲め生產力萎縮し益々物資の缺乏を告げつゝある有樣なれば歐米各國の罷業益々盛ならん氣勢あることは我輸出貿易の前途を樂觀し得る理由こもなり又銀塊の暴騰銅價復活一般食料品の海外需要激增など對外的情勢は我株界を良好に導くもの多きが如し

新鮮銀暴騰

朝鮮銀行新株は昨日來增資氣構へに滅切高を報じ二百二十一二圓迄の買注文盛んに發せられたるが內地側も殆んご賣物拂底の狀態にて反つて二十五六圓處に買戾し電報を發して來る有樣にて當地にても既に氣配は剰々意張りて高値二十六圓五十錢の手合せあり又一面高松商人電の如きは俄かに三十一圓の入電ありたり右更に三十八圓買ひ込みたる後電報にして誤りなからんか昨朝來一躍十圓方の奔騰を來したる譯なり

(ホ) 安東證券信託仲買人
原田株式店
安東縣市場通
電話七四番 一七〇四番 八六番 四〇番

兜町だより

▲頻りに喧傳されたる物價調節も愈々ヤラヌ事になつたらしい政府の意見は茲で人爲的の壓迫を加ふる時は折角發達し掛かつた各種の事業を萎縮せしめ啻に流通資本のみならず膨大せる信用取引を阻害し財界に對して甚大なる打擊を與ふるの結果は恐らく恐慌の襲來こなりはすまいかこ▲如上の惡影響を萬一にも來す事ありこせんには實に由々しき問題にて目下の物價騰貴に由る苦しみこは其輕重いづれぞや況して物價の騰貴に苦しめらるゝもの は或る一部階級にして其範圍極めて狹小なれば假令ば俸給生活者ならば增給等の增收の途を

ずれば足るに非ずやこ云ふにあるソーだ▲是は政府當初の方針であつて是迄幾回も折に觸れて言明した處であるから世間からは却て誤解されて徹底しないから今度は之をプロパガンダこして近日發表するこ云ふ噂である▲物價が騰れば收入を增す收入を增せば購買力を進めるから又物價を騰貴せしめる斯くて最後の行き詰つた處で輸入超過や何かで自然調節こ來る先づ夫れ迄は前途遼遠である果して政府がプロパガンダをやるかトウかは知らぬが兎に角此噂を醸めるには何か事實があるらしく株式に對する買人氣を刺戟した▲勞働問題なごも一時軟材料に供せられたが早くも識者間に嫌惡される傾向が見へて來た一體其遣り方がアクドク過ぎる隴を得れば蜀を望みて目的の爲めに手段を選ばず殆んご飽く無きの態度は國際聯盟會議の代表事件なごでも內地の反對を外國迄持ち出して國辱を意こせざる陋劣の心情を曝露したので世の同情より離反せんこし改善上嘆ずべしこ評された株界又賣買資料の一を減ずる事になるか

米況

東京期米特電

十二日前場	
當限寄付	四十三圓七十七錢
中限寄付	四十二圓四十三錢

大阪期米特電

十二日前場	
當限寄付	四十三圓十七錢
中限寄付	四十三圓十四錢
安値	…
止め	…

寄付 四六、七〇

神戸期米特電

十二日前場	
寄付	四六、一〇
高値	…
安値	…
止め	…

仁川期米

十二日前場（反動高）

昨引尻阪地の氣乘薄に鮮人筋の總賣りにて場面軟弱に傾き今朝の大阪氣配も三十二錢こ保合を移しながら人氣は逆に買氣旺盛を極め當中出來ざるも先限は買聲に五十錢こ逆に高寄り四十八錢こ下還りせしが⑦⑦の猛烈買ひに鮮人筋の敵物も因つて小口の利喰も消化して換起し七十五錢こ新値に躍進高値に引▲第二節 當中出來不申先八十九錢こ不辿り十錢こ飛び煎れ物輻輳に乘じ買方煽り上げ四圓の大關門に突貫せしが目先手詰めこ戾待ちの新規賣に七十五錢こ下落し押目は⑦⑦の買狙ひに八十二錢こ返し七十九錢こ大混戰に引▲第三節 當出來不申中四十圓八十錢先七十五錢こ下寄りしも前手口の優勢買に八十錢に返せしが引際因⑦⑦の買に八十四錢こ手堅く引▲第四節 當四十五圓益々新値に躍進し中五十五錢先八十錢迄目先の手詰に鞘寄せ九十錢こ引戾し前日てこ小爭ひ六十錢に强硬物に一八十▲第五節 當出來不申中四十錢先九十七錢こ下辿り目先手詰めに七十八錢こ返し九十四錢こ强硬に打止めたり

京城正米市場

昨朝は多少持合中にも多少小弱き觀ありしが何分產地高こ出穀の折柄期米は又復一段の上値に

正米高に煽らる

昨後場阪地の氣乘に乘じたる鮮人筋の總買に場面軟弱に傾き引際氣味も面白からず打止めし折柄阪地止め安移りに今朝前場は四十錢消みの見當を唱へしも立會へば五十錢を逆に二丁高にて寄付四十八錢を安値に殘し⑦⑦の猛烈買に鮮人筋は呆氣に取られ割高思に應戰に努めたる▲獅子奮迅の活躍に敵し兼ね一節值前れ物喚起し買方の猛ふりこ候つて一十四圓こ凄まじき爆發を演じたるが高値は目先の手詰めこ買方の策戰に七十五錢こ落して戾り待ちの賣物一掃に再び九十八錢こ返し四錢こ强硬に打止めたるが之れ正米高こ候つて中限に對する岡牛の肩代りを噂さし軟派主力も中限買に乘じ地場二流筋の買提灯に煽られたる鮮人筋の煎れ物輻輳に因るものなり

十二日前場	
寄付	四三、五〇
止め	四三、九四
高値	四四、〇〇
安値	四三、四八

▲公定相場	
一節	四三、六三
二節	四三、八二
三節	四三、八〇
四節	四三、九〇
五節	四三、九五

本日出來高 卅六萬五千七百石

◇帳入値段	
當限	四十五圓二十五錢
中限	四十四圓八十錢
先限	四十三圓七十五錢

市場雜觀

此頃の相場は鮮人筋の大當りで [illegible]

栗賣物壓され

銀高影響こ不作況の先高見越しにより過般來減切昂騰を演じたるが大連滿州粟も此邊天井こ觀たるか大手筋は俄然賣人氣こ化し今朝は相當滯まり口の賣物現はれし爲め市況漸く頭打ちを呈し氣配二三十錢方の下押しを見せたるが一面尙買狙らひの望口もありて手合案外多く左の通り出來せり

▲新營口現物二車二十二圓八十錢▲新四平街一月、二月積二車二十一圓二十三錢▲新錦州十一、十二月積一車二十三圓▲新四平街一、二月積五車二十一四十錢▲同十車二十一圓三十錢其他滿洲黍三車は十二圓五十錢にて出來

大豆商內皆無

大豆は引續き氣乘り薄にて今朝は龍山三等古現物、十六圓處の賣物ありしも買人の呼値は二十五圓五十錢內外なれば値段折合はず新物は今尙出廻り來らざる

仁川米豆取引所仲買人
(ヨ) 仲買店
電話 一一五五番 一五九八番

碎米好人氣

碎白米は鮮人側の食用こして上からに出るのは不足勝に [illegible]

仁川正米市場

產地の買惜みに强硬の折柄今朝は期米の爆發を受け人氣更に强く本月中渡新米四十七圓三十錢十二月中渡四十六圓五十錢處にて賣應する者なく午前中商談行はれざりしも昨午後は天安新米百四十六叺四十七圓九十錢同燒米二百九十四叺四十四圓九十錢にて商談纏まり其他石白特等新七十八叺五十一圓に出來せり雜穀こしては長湍大豆百八十叺二十七圓二十錢海州粟四百五十叺十九圓五十錢に出來せしが跡出廻り薄の爲め益高模樣也

綿糸大反落

一昨日來當限七百圓臺に突飛せし大阪三品は今前場當限六百六十六圓五十錢こ突如四十餘圓方の大激落を移せり原因は愈々政府の對應策こして輸出制限を爲すに定まりたるに因るこ

綿布更に强硬

當地綿布界は綿糸當限の七百圓臺實現こ俟つて人氣愈々熱狂し一昨朝の如き粗布三エー現物は稍一服模樣ありしこ雖先物に至つては昨午後遂に二十八圓十錢迄の手合せ行はれ其他一齊に斷の步調を辿り今朝は十六磅金巾上に五圓方を唱へられ昨朝より更に五圓方を引締め相場も相變らず騰上りの一途を示し今後尙那邊に底止するや測り難き形勢なりしか今前場の三品は前項の如く大反落の飛電あり其原因は輸出制限にありこいへば何れ我が綿布界にも一反動を齎らすべし

レート白粉

寒さに向ふ頃のお化粧
▼お肌を荒さず
▼美くしくする

お肌を荒す頃こなりましたので、お化粧料は餘程御選擇なさらないと、却つて、お肌を荒します。即ち舊式な白粉や只白く附くばかりの粗惡な白粉をお使ひになれば、美くしくなるごころでなく、生地を荒らして天性の美膚を臺なしにしてしまひます。レート白粉は地肌から整へてゆく新美容素が配伍てあり、特殊な原料で製造されてありますから附けて地肌から美くしく、荒れを止め、皮膚を柔らげる上に、附けた白さに艶があつて上品に美くしく、決してお化粧崩れや、色のクスム憂はムいません。でムいますから、寒さに向つても、安心して美くしいお化粧が出來ます。

「レート白粉のお化粧映れの如何に美くしいかは、いつも三越のお化粧室で實驗されて居りますから、御覽下さればよく分ります

本舖 東京 平尾贊平商店 大阪

列車延着 十二日午前五時四十分釜山發の列車は一時間 [illegible]

[illegible] 三郎、倉知鐵吉、野口平次郎、二瓶井治三郎、香西たみ、伊藤綱三郎、那新八、宇都宮氏卿 [illegible] 等一名）服部德、加藤三郎、楠 [illegible] 郎、梅北すが、築瀨泉、同いさ、同市川やま、柴田高美、加藤きよ、花生宰一、吉村勘一、諸藤芳雄 [illegible] 低潤助、中村清七、拾川初音、岡田昭子、行下りよ、川瀨眞巳、同み、同宇太郎、岩崎こみ、林ふじ、八条進、岩崎宗之助、本郷貫奕

[illegible] 探知し直に取押へ目下取調中

▲第二節 當出來不申中〇五錢先七十三錢より二錢こ一步下辿りしが後場は買組らひに九錢こ返し押目は買組らひに九錢こ返し正米高阪地安も共反應鈍く引

豫報 [illegible]

伊達騒動

小金井芦洲講演

第五十七席

大庭道益捕はる

小村の局が取り急いで愛宕下田村陸奥守の屋敷へ來て取次を以て御本家椿事出來の趣を申上げると直にお目通り仰付けられ謹んで今朝の變事を申し上げ小『何卒直樣御運びを願ひたい』と云ふことを願つた、大いにお驚きなされた陸奥守殿が『是れ容易ならざる椿事である、直ちに罷り越すであらう、跡々のこと嚴重なる上にも嚴重に取締りをいたせ、急いで立戻れよ』忽ちお暇を戴いてこれは御本家に引返し、松前、淺岡に斯くと復命に及ぶ、第一に怪しいのはお抱醫者の大庭道益と松前は考へたから火急御用の趣を以て迎ひを出し、出て來る所を高手小手に縛り上げる、其外御膳部係十一名を殘らずお召捕りとなりまして、今かく〜と田村殿の御出仕を相待つて居る、此方は田村殿が小村の局をお返しになつた跡で用人山本新兵衛を招ぎ『新兵衛』新『ハッ』隠『其方是れより取り急いで廣尾の伯父上の所まで罷り越し、云々斯々申上げて參れ』新『委細畏まりました』汗馬に鞭を上げて程なう廣尾様お屋敷へ、家老の松田丈右衛門に面會をいたし 丈『これは〜山本氏、斯く早朝何か火急の御用でも……』新『實は今朝本家御館へ參らせる御膳部の中に毒を入れ、これを差上げんと致した刹那、お試み役三名の所に中毒を起して相果てました、お附添の乳人役淺岡局より小村局を以て唯今注進、其故罷り出でました次第』丈『夫れはまた大變暫時お控へ下さい』兵部少輔に此趣を申入れると『ホ、ウ、俺は今朝やり居つたか、併し改め役が相果てたと云ふのは誠に變ぢや、兎にも角にも逢うて見やう』山本新兵衛を招き兵『只今口上の趣には本家に椿事出來と云ふことであつたが什麼云ふ次第だ』新『エー、恐れながら申入れましたる通り今朝本家お館乳人役淺岡より小村局と申す者を以て急々申入れました次第は、今朝お館様へ參らすお膳部の内に毒藥が配劑致してございまして、其座にお試み役三名御風味を致して中毒を致し變死をいたしました、主人陸奥守も兎も角も伯父上様へ一應申上げ如何取り計らうて宜しいか伺つて參れとのことでございまして、手前不束ながら使者仰せ付けられましたる次第』兵『ウム左様か、色々内談も之有るに由つて即刻罷り越すであらう、本家に罷り出で、は内談の儀も成り兼るから予が田村家に罷り越して同道の上本家に出仕を致す由つて暫時の間待つて異れるやう取り急いで立戻つて申告げて異れ』新『委細承知仕りましてございます』直にお暇を頂いて山本新兵衛は愛宕下へ立戻つて右の趣きを申述べた、隠岐守殿は温和にして君子の風あるお方ですから、自分一人で差越して出仕をすると云ふのも如何と思召したから斯は申入れたので『然らば何にか御内談があるのであらう』と落付き拂つて待つて在つしやつた、此方はマア〜と山本新兵衛を歸して直に仕度を直して兵『供方は跡から參るやうに申付けよ』と仰しやつた儘馬で通用門から乘切りで芝口の仙臺公のお屋敷に來られ、奉行職の原田甲斐の詰所へツカ〜と這入つて來た、有繋は小藩で大奥にあつた此の椿事、淺岡松前の二人が秘密の裡に取計らつたのですから、未だ家中一般に知れ渡つて居らない、原田甲斐とても未だ知らないのです、所へ兵部様のお出でと聞いて甲斐は前後左右の襖を取拂つて誰も立聞くことの出來ないやうにして置いて向ひ合つて座を占めました。

今年の毛皮類

防寒具として最近著しく需要の増加した毛皮類の相場は現在舶來品の輸入は殆どなく内地製品ばかりの處へ持つて來て需要は激増する一方なので昨年に比較すると四五割も高いさうです東京日本橋通り四丁目の伊藤毛皮店では毛皮類の需要は近年非常に增加され殊に種々なる

◇加工品 として需要されますが舶來品が來ないので弱つて居ります只今の處、最も需用の多いのは川獺、狐、狸等ですが相場は外套の襟又は襟巻用として川獺で七八十圓から上物で二百圓位、狐は赤毛で百圓、青で二三百圓、黒で上物は二千圓、白で二三百圓見當ですビーバーは百五十圓から百八十圓三毛狐上物で五百圓セーブルは二百圓乃至二百五十圓

◇襟巻は二三千圓の處です、普通物として狸が十圓から二十圓、日本貂は三十圓から三十五圓位で赤キ貂は三四圓の處が多い、駄物として白鼬皮五百圓から千圓、皮が五百圓内外、赤熊で百三四十圓から百五六十圓見當です、又近頃非常に用ひられる外套裏としては鼠の織皮が二百圓、栗鼠が二百五十圓から三百圓、黒兎が百五十圓、シールラベツが二百五十圓、ヌイトリアが四百圓

◇敷皮が三百五十圓、ビーバーが九百圓見當ですそれに御婦人用襟巻として出るのは兎類で普通物の上物が十二圓、山兎で八圓、野獣で二十圓見當、又毛皮の帽子類は十圓から二十圓見當の處が一番賣れます

朝鮮牛乳 病院御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

京城明治町 電話三四〇 産科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

十一月十四日 （舊）九月二十二日 金曜日 ▲かのへ、うま ▲九紫 ▲赤口 ▲牛 ▲危

▼九紫▲心平かならざる日なり

▼一白▲迷ほす冷靜に考ふれば思ひの外の好き智慧出づる日

▼二黒▲或は金錢又は物品に縁あるやも知れざる日、交際注意

▼三碧▲物ごと七八分通りは叶ふべし但し我儘を慎むべき日

▼四綠▲外面のみ好きも内輪は餘り感服せざる日交際注意の事

▼五黄▲目論見たることは外れ勝ちの日なれご忍耐せば成就す

▼六白▲疑ひの起る如き日なれご能く〜考へて事を爲すべし

▼七赤▲心正しければ名譽揚り願ひ望み叶ふべし

▼八白▲山ッ氣を出す可からず

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 大正館 電話八七三

◎當る七日より特撰大寫眞提供 ◎實寫 白旗丹 長尺 〈ニコ〉劇 幽靈畫工 全貳卷 ◎米國インス會社特作 人情活劇 火の海 全六卷 ◎本映畫は我國及米國活動界に其人有りと知られたる早川雪洲、青木鶴子の兩人主役となり有名なる米國俳優フランクボーセーヂ氏等と共に櫻島爆發の實況を背景材料として脚色したる人情活劇異郷に在る我同胞の眞價を知らんとせば須く本篇の内容を觀よ ◎日活會社本年度新規大撮影 ◎舊劇 宇都宮釣天井 全五卷 ◎お芝居にて有名なる怪談誠忠無二天下の大力たる石川八左衞門（尾上松之助）大工與四郎（中村扇太郎）相勤め兩優の十八番劇『全五卷』◎入場料特に普通 ◎毎月一日十五日は例祭日晝夜開館

京城明治町 浪花館 電話二六〇

落語特別巡行團 頭領 派橘圓次郎大一座

▲落語 昔はなし ▲滑稽手踊 ▲落語手品手踊 ▲笑話手踊 ▲通俗講談 ▲音曲はなし ▲落語扇舞 ▲人情はなし ▲珍品一人角力 ▲笑話踊り 大切所作事 ▲演題の賑松の調 社中總出 右一行近日開演仕候

橘圓一郎 桂梅之助 橘市樂 桂技之助 大森 桂小圓 雷門小助 林家正六 桂月 市技 小圓 呼出し 行司 橘圓次郎

本町一丁目 有樂館改 喜樂館 電話九七番

◎當る拾一月七日より提供映畫 ◯實寫 牛津對劍橋ボートレース ◯大滑稽 チヤプリンの大冒險 武藝 ◯米國ヴアイタグラフ會社特作映畫 ▲社會劇 正義の車 全五卷 名優ドロシーケリー嬢、ジエムス・モリソン氏演 ◎こんな偉大な人物でも一種眼に見えぬ運命の綠に繰つられて大なる宇宙の一分子である人間がいくら焦つても踠いても定められた軌道に進むのです、其心に云ひ知れぬ味があります、本篇の主人公「ラルフ」の生涯が適確に與へてゐる ◎日活京都派本年十月新規撮影 ▲舊劇 佐原の喜三郎 ▲義理と云ふもの、前には澤山の財産も廃弁程の値打もないと喜三郎が立派な穀物問屋の相續者に生れながら放蕩に身を持崩して無職渡世の侶に勝る佐原で賣出しの大親分となつた義の一字を終始しました男の面白い生涯

青春男女 必讀の粋書 江戸人情本の大家 松亭金水著 花がたみ

江戸人情本の大家松亭金水が一代の傑作として有名なる江戸時代よりの禁止絶版の戀に悶ゆる當時の男女が蜜より甘き囁言を最も大膽露骨に原文の儘書き現はせる何度讀んでも何時見ても口に言へない夢心地、身も心も浮立つ思ひの内容は讀んで初めて首肯き給へかし ◎近來類似の名稱を附し贋物を販賣し居る者多し乞御注意

四六版二百餘頁 和紙装幀 美本 送料共 一圓六拾錢 ●代金引換一圓八十錢 用紙一割増 閉名記入 裸美人寫眞を注文の人に無代進呈 限り

振替東京 四一二九 東京市神田區表猿樂町廿一番地 トモエ文庫

汽車時刻

クラブ白粉

新時代の美的お化粧法

清く純なる美 上品な床しい香

今日は所謂世界改造の新時代で、凡ての事が新しくなり、自然、お化粧法の如きも、時代おくれの不完全な方法はドン〜廢れて、クラブ最新式の美的お化粧法が、非常な速力で普及して居ります。其の方法は先づクラブ洗粉で御洗面の後、クラブ美身クリームを顔から襟へかけて塗り、熱タオルで輕く拭取り、クラブ白粉を掌に取つて指先でよく練つてつけ（襟は顔より少し濃いめに）牡丹刷毛で均らし、熱タオルで押へて白粉を落付かせ、クラブ頬紅を目の下から額へかけて薄く刷きつけ、ポンノリと櫻色になつた所で、クラブ粉白粉をセーム革につけて顔に薄く打ち、襟はポットに粉白粉を含ませて刷いた上をセーム革で輕く打ちますので、是にて清新な美しいお化粧が忽ち出來上ります。

お化粧の順序 → クラブ洗粉 → クラブクリーム → クラブ白粉 → 牡丹はけ → 水はけ → ぬれタオル → クラブ頬紅 → クラブ粉白粉 → 美人

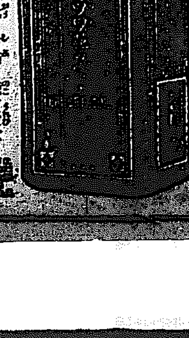
EAU DE FLEURS

made from the best material through a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion on your underwears, towels, handkerchiefs, sheets or into the water when washing or bathing, will be charmful and quite refreshing.

Price 45 Sen and 70 sen.

芳香馥郁たる家庭用肌着香水オー・ド・フラル

◎ミツワ花の雫



從來の家庭用香水には徒らに強烈なる香氣を放ち、手巾衣服等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、ミツワ花の雫は人を悩するが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、寢具の敷布等に振掛け、洗面浴槽等に用ふれば、清涼の感を得ること、手巾、本品に優るもなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。

定價 金四拾五錢 大壜金七拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

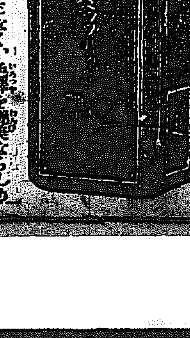
MITSUWA Hair LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.

Price Sen 50 and 80 Sen.

毛髪の營養料頭髪用衞生香水ヘーヤ・ローション

◎ミツワ月の雫



優良なる品質を具備し、毛髪の衞生に適するミツワ石鹸を以て洗髪を了る後、此ミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髪の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、色澤を艶美ならしめ毛根及頭皮の過度を防ぎ、榮養を良くするに特効ある美髪料なり、故に毛髪の衞生に留意し、美髪を欲するものには、眞に理想的の榮養料頭髪用香水なり。

定價 金五拾錢 大壜八拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

MITSUWA YUKINO SHIZUKU.

(Eau de neige)

Skin tonic, strengthening and beautifying the skin. Mitsuwa Yukino Shizuku (Eau de neige) is of supreme value in the care of the skin. It cleanses the pores, brings the blood to the surface, stimulates the small, muscular fibres and preserves the tender, delicate skin. If Mitsuwa Yukino Shizuku is applied every day, the skin will not be harmed by the sun and the complexion will be bettered.

Price ¥ .40

肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする芳香健膚藥

◎ミツワ雪の雫

定價 金四拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

主効 皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脱、皮膚龜裂、皮膚皸、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀斑、斑點、脂漏、痤瘡、毛囊炎、濕疹、頭瘡、粃糠疹、苔蘚、白癬に効奏す

本劑は芳香馥郁たる健膚藥で、皮膚を包み撫つて寒い風の如き外から來る刺戟を和げるから、皮膚乾燥、皸、龜裂、凍傷を治し

▲皮膚を柔軟滑澤にし

皮膚から出る脂肪を除き尚其の餘計に出るのを止めるから、皮膚を清潔にし脂漏や痤瘡に良効を奏し、皮膚の組織を緊めて緻密にし即ち

▲肌理を細かくし

新しい皮膚をつくるから、皮膚剝脱、擦過傷、火傷、乳嘴の小傷に効き、皮膚に居る黴菌を殺し其の發育を抑へるから、白癬の類を癒し尚皮膚の血行を良くして

▲皮膚の色澤を麗しくし

雀卵斑、毛瘡、濕疹などにも効驗があつて、皮膚を丈夫に清潔にするもの故、平生朝夕の身嗜みにも用ひられるのである。

◆肌膚を整へる雪液

美しい上にも美しく化粧するのは誰しも望むことですが、唯粉や白粉を塗つたゞけでは眞の美は得られません。何でも土臺の肌膚を整へるのが大切であります。それには肌膚を高潔にし大切に、天性の肌膚を滑らかにするので、毎朝の洗面、日々の浴後、化粧の前後に品位が良くて刺戟が無い日本人の肌膚に適つてゐるミツワ石鹸を使ふことに先づ定めて、肌膚の汚垢を洗ひ落してから、芳香馥郁のミツワ雪の雫を手に掬つて肌膚に擦り込みます。斯うして肌膚が整へられ、清潔に柔軟になり、肌理は細かく色澤は麗しくなり、小皺を防ぎます。而して白粉の延びもよく、化粧崩れも無く、生きた化粧が出來ます。それ故美しい上にも美しくなるには、常に土臺の肌膚を整へるやう、ミツワ雪の雫を缺かさず用ひなければなりません。

第五版

…念要戒の餘り生產の手控へは…ある各地製絲界…に在らんも…年の…千五百圓…即ち十二…方の狂…るかさ云ふに大膽に於て本年の…を加算し二千三百八十圓さ…原料は昨年に比し一貫目に付…し得べし之を現在輸出相場にて…四圓方の昂騰なれば春夏秋蠶…に抑せば生絲百斤に付約四百二…順調に過ぎ却つて生…絲資金貸付を目的とする地方銀…額を前年の生產數量を基礎とし…て打算すれば信州片倉組、同山…十組、同小口、同依田社、丹波…其他の特殊銀行と同一特權を有…を創立し政府の後援を得て勸…

西伯利通貨問題

オ政府藏相の談

露國引揚のため在來の紙幣を新紙幣と交換する事及び公債說に關し大藏大臣ゴイエル氏の露國報通信社員に語る所次の如し

臨時政府時代米國に注文したる兌換券は久しき間交渉の末約四十億留の引渡しを受くる事と也目下浦鹽斯徳に於て署名の印刷を急ぎつゝあり二三週後に於て第一回分出來すべき筈につき總て市場に撒布せらるゝに至るべし東清鐵道の通貨問題は極めて緊急を要するものあるに依り新券は最初此の鐵道地帶に流通せしむる見込なり此の兌換券以外に吾が政府より米國に注文せし新紙幣も數箇月の後には到着すべし舊紙幣を新紙幣との交換に當りては經濟的統一モスクワの占領及び全露西亞財政の改革を實行する時期に達するまで何等のデヴァリエーションを行はざるべし今吾等の行はんとするものは此の將來の大改革に對する豫備的方法をるにすぎず現下最も重大なる施設は通貨の統一にして漸を逐ふて金準備の保證ある國立銀行の完全なる兌換券を流通せしむるにあり百億の公債云々と云ふ說は全く根據を有せず露國政府は承認せられざる間は公債等は出來得べきことにあらず唯僅に必要なる物資購入資金の程度の借款は私立銀行よりなしたるにすぎず此種の借款は既に英米シンヂゲート及び日本の銀行家により行はれたり一般の手段方法以外に大藏省は露貨相場を不利ならしむるが如き投機方法乃ち國際商業に關係なき通貨の賣買は斷然禁止すべき方法を考案中なり總ての小賣本の銀行部と稱するもの或は兩換所及び露貨相場に不利なる影響を與ふる個人の通貨賣買の如き完全なる効果をもたらす事甚だ困難なり何となれば主として露國通貨の賣買を行ふ投機者は總て其取引を支那領に於て行ふを以てなり(某所著情報)

モントリールより(三)

井上致也

◎市內交通の整理は可成よく行届き居り此のメンストリートの交叉點、分岐點等には交通巡査ありて整理致し居り候し各道路の交叉點には交通巡査ありて整理致し居り候其の方法は稍閑散の地點に於てはストップさ朱書せる標札みられ頻繁なる交叉地にては手合圖により南北行の車馬に運轉を許すときは東西の通行を制止し交互適宜に運轉を調節致し居り候市外交通機關さしては申すまでもなく鐵道及船舶に候鐵道の主要なるはモントリールに集まるものＣＰＲなる名稱のカナディアンパシフィックレールウェー、インターコロニアルレールウェー、セントラルベルモントレールウェー、デラウエールエンドハドソンレールウェー、ニューヨークセントラル等に候停車場の主なるものはウインザル停車場にしてモントリール唯一の停車場に候其設備頗る整ひ居り候ここに於てＣＰＲの本社も同一建物の中にあり又之れはＣＰＲの事務所同停車場にて他鐵道は其一部を共同使用し居るものに候其他ボナベンチュアルステーション(グランドトランクレールウエー)パレアゼジェルステーション外尙二三の小停車場有之候

◎汽船はセントローレンス河同オヘリオルレーキを航行するもの、外リバープールを往復する船舶の發着地點に候ローレンス河は左程大したる河には無之候へ共裕に萬噸以上の巨舶が遡航致し居り候冬期間は結氷する爲ハリヘックス又はセントジョンより出航しモントソールラインは開始致し候

◎道路は餘り宜敷方には無之候へ共其れにしても東京邊の道路を比較すれば同日の談には無之候ベラストを土臺にし其上を角な木にて敷き詰めアスファルトか何かで固めたるものらしく奇麗に出來て少しも凹凸なく仍しも足當りの軟かさここち埃立たず誠に歩き心地よろしく候尤も人道は石を敷きし處も有之停車場前の如き車道に煉瓦を敷いた處も有之之れは歩いて頗る不愉快に感じ候撒水は夜間自働車にて致し居り候道路は比較的平坦なる爲め雨水の停滯することなく自動車の飛沫を浴びる心配も御座なく自然東京の樣に不體裁なるブリキ板や『クツケル』自動車も見受け申さず候道路の右側通行は車道に於ては絕對に勵行致し居り候も人道に於ては左程勵行せられ居らず候

生別死別

第四回　硯月 文

(不許複製轉載)11

重之も俯いて……

るた……『もう遲い……』お互に云ひ繰り返しはじめ……たつて始まらない、夫はさうこ佐々木の方にも其の後お變りはないか、先頃阿母さんが沒くなられた時も、生きてゐながらお供にも立たれず、皆な歸つた後で心ばかりの回向をして置いたお前も其の後は一入淋しからう何時迄も里の御厄介になつてゐても濟まんが、俺もやがては其の中に片が着かうし又菊枝も追々には一人前になるだらう』

『……』

佐々木からは澁谷の緣談が持上つて、先月から仕送りを中止してゐるが、美代子は今明白に打明ければ里の不義理を暴露すると同時に良人に心配を掛けなければならぬので、夫と打明けるに忍びなかつた。

實家からの仕送りを斷られてからは呉服屋の請縫を夜を日に次いで稼いだ所で漸く母子の口過をするに過ぎない、在りし昔良人の尺八に合した琴も先月賣拂つて良人に貢いだのである。

美代子は抱いてゐた要を膝から卸し今月分にと差當り不要の着物を賣つて準備してゐた金を懷中より取出して良人に渡した。

重之は佐々木から送金の中止も將た又、妻の今日の境遇を知る由もなければ斯うして生命を繫いでゐるのも妻のお蔭と幾度か感謝して受納めた。

『では又來やう、人眼に著いても宜しくない、菊枝にも先刻餘所ながら逢つた、母子共身體を大切にして……』

『私共より貴郎方こそ、要さん、お痛みは?』

美代子は繃帶の上から要の手に觸つた。

『もう可い、お前が見た所で仕方がない、さ、要歸らう』

『要さん、もう歸る、母さんは何時迄も斯うして……』

美代子は離し度くなかつた要の許りである。

『母子共別けのない、人が來ても直ぐ母に寄添ひ相擁して唯泣ては邪魔だ、さァ要!』

要は父にせがまれて惜々立つた。父に手を曳かれながら行きかけて、思ひ出したやうに後に戻り、

『ね母さん、僕は軍人が好きだから、姉さんに兵隊の馬に乘つてる繪を描いて貰つて頂戴』

『あゝ、此次に來る迄にね』

『乾度ね、ね母さん!』

『あゝ可いとも』

要は平素から軍人が好きで、兩親も亦行末は士官學校に入れる希望を持つてゐたのである。今は早それ等の事も空となり兩親は思はず暗涙に咽んだ。

要は幾度か父に宥められながら父の後に從つて門に出た。美代子も門口に見送つた。

『何卒お身體をお厭ひ遊ばして……』

重之は無言の儘、要の手を曳いて出て行つた、美代子は姿の見えなくなる迄見送つて、家に這入るなり呀と許りに泣き崩れた。

『……』

夕刻に歸る筈の菊枝が何時になく今日は早く歸つて來た。

『お母樣、唯今!』オヤ、何處かお惡くつて?』

『いゝゑ何處も惡くはありません、今日は早かつたのね』

『少し氣分が惡かつたものですから、今日は繪の先生を休みました』

『さう、風邪でも引いたのぢやない?』そして濱屋へは?』

『寄つて來ました、今月は澤山ありましたよ、七圓五十錢!』

『さう、夫は御苦勞でした……氣分が惡いなら、早く御飯を食べて伏つたら可いでせう』

『いゝね、夫程でもないのよ、唯少うし頭が痛いの』

『夫なら好いがね、夫からね菊枝さん、急ぎは仕ないが兵隊さんがお馬に騎つてる繪を書いて頂戴!』

『兵隊さんがお馬に乘つてる繪?、何にするの?可笑しな御註文ね、妾兵隊さんなんか書いた事ないわ』

『なァに其麼に立派でなくつても好いの、母さんに一寸入る事があるんだから』

『さう、では要さんの持つてた雜誌の口繪にある、あんなので可いんでせう』

美代子の胸には思はず早鐘を衝いた。

『あゝ可いとも、其の方が却つて好いの、そんなに急ぎは仕ないから閑のあつた時に書いて置いて下さい』

五位鷺が咽ぶやうに鳴いて過ぎた。

本紙 一部金四錢▲郵稅金一錢▲一ケ月郵稅前金壹圓五錢▲三ケ月同三圓▲六ケ月同六圓▲一ケ年同拾貳圓▲郵券代用一割增
廣告料 五號十四字詰一行一圓五拾錢(特別二圓)▲二號七字詰同二圓▲三號八字詰同二圓▲四號九字詰同三圓 ▲五號十六字詰金一圓五十錢
發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三七
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 二番 振替京城三〇〇番
(年中無休刊)

田尻稻次郎博士序　田邊玄平先生著
最新パン製造法
定價一部八拾錢 送料四錢
パン製造の大家田邊先生が百餘種のパン製造法を分り易く說述せるもの。パン製造の指針、安價生活の寶典として、好評嘖々。營業者は勿論、一般家庭の人々、脚氣胃病患者に缺くべからざる良書也

榎本小太郎 松本久三郎 安西古游子 三先生合著
鷄卵のお料理
定價一部七拾錢 送料四錢
本書は本會の榎本・松本・安西三講師が鷄卵料理百餘種を研究發表せるもの。簡易なる鷄卵料理に因り居る料理屋旅館並に一般家庭の人々は、一日も早く求められよ。

榎本小太郎 松本久三郎 貴志文四郎 三先生合著
豆腐のお料理
定價一部七拾錢 送料四錢
豆腐は日本人に缺く可らざる有用食品なり。本會は本會の榎本・松本・貴志三先生が豆腐料理百餘種を… [illegible] 本書を求められよ。
東京本郷元町 振替 [illegible] 株式會社 東京割烹學會

吉原富三郎先生著 (好評五版)
測量學速成講習録
四六判 金九十五錢 送料金八錢
新式測量技術を授けんとし測量の一般を授け技師養成速成三ケ月修了の講習生を募集す詳 [illegible]

小資本大資本 最善運用の秘訣
小資本は如何にして殖やし如何に運用すべきか大利も小利も金融の王者たるも其運用如何に存す、本書は其運用法の最善を指導し懇切を極む。
女子商業教授 石上欣之助先生著

最新便利 理想の算術
大藏省事務官 法學士 岡田信序　法學士 湊三郎先生著
前後各冊金八十五錢 送料六錢

會社に重要なる商法釋義
法學士 湊三郎先生著
定價金九十五錢 送料金八錢
本書は多年實業に從事せる著者が實際上より一般の會社商店に必要なる商法釋義を通俗簡明に解說せられたるもの [illegible]

興味多き新式暗算法
學習院教授 [illegible] 先生著
定價金八十五錢 送料六錢

手形・會社法釋義
法學士 椎津盛一先生　神戸女子商業教諭 富中參三郎先生共著
定價金七十五錢 送料六錢
本書は實際上の必要を主として述べたる會社の創立、個人商店の組織、手形の評判、手形の方法破毀及解散の紛糾、會社の運營等を懇切に說明し其他重要書式を實物樣式を以て示し一目瞭然たり。

算術難問題の解き方
東京帝大講師 [illegible] 先生著
定價金六拾錢 送料六錢

算術自由自在
法學博士 山脇玄先生序　男爵 澁澤青淵先生 [illegible]
定價金一圓七拾錢 送料金十二錢

戰後の事業
內容一斑 富の膨脹、產業振興、所殖事業、石炭及石油、製鐵界及鐵工界、印刷界、金屬工業、投資事業、造船界、文房具界、製紙業、雜貨產業、瓦斯、肥料工業、電氣工業、染料及塗料工業 [illegible]
發兌 東京日本橋 大阪屋號 振替東京一三七五番
發賣 京城本町一丁目 大阪屋號 振替京城二五七三番

小生豫て著述中なりし醫術鍼灸論の完成を急ぐ爲め當分の間一般の治療を謝絕す
京城本町三丁目 濟生堂鍼灸療院 主 藤井百太郎

謹告
朝鮮釜山に株式會社明治屋と稱する弊社と同一商號を使用の商店有之候處右は弊社と關係無之全然別個のものにて當社在鮮支店は左の壹ケ所に有之候
京城府本町一丁目廿八番地
右爲念謹告仕候也
宮內省御用達
キリンビール發賣元 洋酒洋食料品 洋食器具販賣
株式會社 明治屋
本店所在地 橫濱
支店所在地 東京、大阪、京都、神戶、名古屋、門司、金澤、京城、福岡

大町桂月先生斷酒記念
桂月先生揮毫 肉筆頒幅會(會員募集)(百人限り)
先生、卅年間日夕親みし酒を斷ちて茲に一年、詩思頻に動く時、詩を以て盃に代へ專ら當幅の揮毫に興を行る。其書は坊間世家の俗臭を蟬脫し、深渺として神韻あり。而して書く所の一句一言は、悉く先生が獨創なる文藻詩想と清嚴高潔なる人格の反映ならざるなし。
して漸く之を頒つの榮を得たり。もと先生の書蹟を渴仰する者全國に遍く、市井の書畫商亦先生の門に伏して其揮毫を乞ふと雖も拒絕に諸せられず。今回の此擧は實に吾等門人にして始めて成し得たる空前の特權也。希くは先生を敬愛する天下の諸君子が率先御申込あらん事を待つ
▽先生得意の名句金言及自作の俳句、和歌、漢詩
種類及實費 ▽半折(五圓) ▽色紙(二圓) ▽短冊(二圓) 以上何れの一種にても御希望に應ず。三種取揃の申込は金八圓さす
(注意)御申込の際には半折色紙等の種類を明記し同時に「名句」「俳句」等さ御希望御申添の事
▽揮毫取揃あり直に發送す ▽前金申込は送料不要但し書留希望は十錢要す ▽後金申込は居宅拂代金引換さし別に卅錢申受 ▽規定外の照會は往復端書
受附先着順(前金込を先にす) 申込所 東京市下谷 觀月橋ワキ 觀月莊 (振替東京三六七〇八)
(先生一流の條幅調、名文二百卅字の細字に [illegible] 敷幅特別分讓す。代金六圓也)

蘇峰 德富猪一郎新著 新刊發賣
近世日本國民史 織田氏時代後篇
全三冊 上製各冊 菊版クロース 四六百頁 定價金三圓五十錢 郵稅各十八錢
並製各冊 定價金一圓六十錢 郵稅各十二錢
織田氏時代 前篇 既刊 中篇 既刊 愈々完成す
江湖の歡迎愈々熾盛也　織田氏時代後篇の特色　一幅信長時代のパノラマ　改造的現代と信長時代
[illegible]
附註、年表、索引、肖像、地圖、戰圖
內容一斑呈贈
發行所 東京市京橋區日吉町 振替口座一三一〇〇 民友社

日本織物塗工株式會社株式募集

皮革界ノ趨勢
皮革の需要は內外を問はず文化さ共に激增しつゝあるは世界的大勢なり殊に歐洲戰亂に當り皮革類は一層其缺乏を來たし忽ち市價を狂騰せしめ需要者をして其窮乏を絕叫せしむるに至れり由來本邦に於ける其供給は殆んど全部を海外に仰ぎつゝありたる狀態なるが故に特に其苦痛切なるものありたり然るに幸なる哉茲に皮革代用として完全無比なる擬革品の出現を看るに到れり

擬革界ノ權威
該擬革は之れを普通皮革に比し其耐久力に於て遜色なく外觀の優美なる點に於て一籌を輸し加之其價格は是亦頗る低廉にして眞に理想的模範品なる事は普く當業者一般の確認する處なり是れ本社が買收基礎とせんとする日本塗布工業株式會社に於て其專賣特許法に依り現に產出しつゝあるところのものなり

本會社ノ計畫
目下該擬革は內外の注文殺到し現在の小規模なる同社の設備を以てしては到底其需用を充たす能はず茲に於て吾等同人相謀り豐富なる資本を以て其强固なる基礎を有する同社の權利一切を繼承し併て附帶事業たる紙製帽子の特許權を買收し更に設備を擴張し兩者相俟つて無限の世界的需要に應ぜんとす

利益ノ確保
要之本社の事業は現に盛況を呈しつゝある會社の繼承なると且つ他に模倣を許さゞる獨占的事業なるとに依り年三割五分以上の利益を擧げ得るは堅く信じて疑はざる處なり

募集要項
一資本金總額 金三百萬圓
一一株の金額 金五拾圓
一募集株數 五千株(總株數六萬株の內五萬五千株は發起人及贊成人にて引受濟み)
一申込單位 拾株以上
一申込期間 大正八年十一月十日より二十日迄
一申込證據金 一株に付金貳圓五拾錢
一第一回拂込金 一株に付金拾貳圓五拾錢
一募入決定方法 應募超過の場合は於發起人適宜之を決定す
●定款、目論見書、株式申込證、印鑑用紙等は左記取扱所又は創立事務所に御申込次第送呈す

發起人總代 橫尾宜弘 高橋德之助 芹澤多根
發起人(イロハ順) 贊成人
[illegible]
外數十名

株式申込及拂込取扱所
[illegible]

東京市赤坂區溜池六番地 電話芝四一七二番 日本織物塗工株式會社創立事務所
大阪市東區上本町五丁目百七十三番地 日本織物塗工株式會社創立事務所

大纛を進め給ふ
大元帥陛下御野立所へ
親しく御統監遊ばさる

畏くも大元帥陛下御統裁の下に播摂の野に擧行せらるゝ陸軍特別大演習第一日なる十一日は東天未だ明けやらぬに先づ優渥の響は暁の空を破りぬ此日暁より雨を催さんかに見えたるが午前八時頃に至れば西方より次第に晴れて遂に日の光を見るに至れり午前七時二十五分統監列車は加古川に向ひ同十時二十五分大元帥陛下には東宮殿下御同列にて須磨假御殿御發車十時四十分御野立所假停車場御著御馬車にて西方氷岡山こて明治三十六年先帝陛下の軍を統させ給ひたる所に行幸あらせられたるが此邊には稻日太郎姫命の御陵あり眼下に加古川の流を眺め遙に有馬の連山を望むを得絶景言はむ方なし斯くて陛下には先帝陛下行幸の紀念碑の右側に設けられたる天幕張り幄舎に入らせられ卓の上に展げられし地圖に依りて上原參謀總長よりの御説明を聞召され下方に展開せられたる戰線を叡こ御熱心に御統監あらせられたり（氷岡電報）

チス條約批准案可決

プラーグ來電‼チエックスロヴアック國民議會は滿場一致を以て講和條約批准案を可決したるが右票決は沸くが如き喝采を以て迎へられたりこ（巴里電報）

日英同盟離間策

獨逸新聞紙育サン紙の巴里特電は報じて曰く英國外交官の語る所に依れば日本は日英同盟改締の交渉を開始せんこす然れども英國は是れを繼續すべき意嚮無し其理由は第一、日英同盟は全然國際聯盟の精神に反すこ稱せらる第二、歐亂開始以來日本船舶が忽ちにして英國船舶を極東の海上より驅逐し去れるより日本は英國に取り危險なる商業上の競爭者こ目せらる第三、濠洲も亦日英同盟に反對す第四、ジエリコ提督の大艦隊を太平洋に派遣せんこする計畫は英國の新日英同盟を拒絶せんこする意見を説明するものなりこ（華盛頓電報）

米抗議と我辯明

西伯利鐵道日本守備區域内に於ける日本の處置に就き米國政府は再び日本に抗議し來り日本は之に對し米國へ辯明書を送りたるが之こ同時に小幡公使は外交部に向け日本より米國に交附せるこ同文のものを參考こして交附せり（北京電報）

米支銀行國有反對

一千萬弗の米支銀行を國有こ爲す議よりも財政部反對の爲め沙汰止みこなれり右銀行には錢能訓氏等關係し居れり（北京電報）

兩制度撤廢準備

財政部は最近協議の結果支那の兩制度撤廢の第一歩こし先づ鑄塊税を撤廢するに決し國務會議に附議せり（北京電報）

新總理煙酒借款返電

新總理は十一日吳鼎昌氏に對し『米國この借款締結は現狀維持上已むを得ざるに出づ之に對し余は責任を負ふ可きを以て過慮する勿れ』こ返電せり（北京電報）

英蘭銀行公定歩合引上

英蘭銀行は去る六日公定歩合を五分より六分に引上げたる旨日銀に入電ありたり（東京特電）

綿絲布輸出禁止

十一日の閣議にて綿絲布市價調節策こして愈兩三日中に綿絲全部輸出禁止の省令を發布する事に決定したり（東京特電）

定例閣議內容

十一日の定例閣議は午前十時より永田町首相官邸に於て開會大演習陪觀の爲め西下中の加藤海相田中陸相床次內相を除くの外原首相以下各大臣出席內田外相より最近外交上の經過報告あり次に都市計畫法施行令制定の件其の他を決定正午々餐を倶にし午後一時散會せり（東京電報）

爆彈事件嫌疑者捕はる

泥棒捕はる [illegible]

憲政會大會

憲政會は十二日內閣彈劾臨時大會を開く可し（東京特電）

釜山正米強硬

釜山十二日正米市場は內地明米安を入れたるも釜山在庫品渡きの爲め市場買煖強く五十錢高三等神力四十六圓こころにて二千五百俵の商內成立せり新米は古米に比し出廻り多き爲め高からず三等穀良四十八圓八十錢三等神力四十八圓二十錢こころにて二千俵商談ありたり大豆は強持合に京釜線二十四圓七十錢より二十五圓京義線廿五圓五十錢より二十六圓こころ尚ほ新物は三十錢高にて腰強く廿七圓五十錢こころにて七百俵の商內出來たり（釜山特電）

通商局長上海著

田中通商局長は十四日上海に到著せり（上海電報）

經濟的兵備

大阪支局 護山生

◎米國の對支經濟發展計畫は頗る遠大なるものありて悉に一々列記するの煩に堪へざるも本年早季上海に開催せられし米國商業會議所總會にて立案せし米國商權發展計畫事項中最も注目に値すべきは米國歩兵一個聯隊を天津に駐屯せしめ將來支那に於て貿易に從事せん事を希望する者の內より其資格を審査して選拔し勤務の餘暇語學風俗の研究に適切なる學校を設けて通學せしむるの一項にあり本邦にても屯田の兵制を設けられしも未だ海外列國に斯かる制度を設置せるは外邦の認容せざる所なれば如何こもなし能はざりしものこ雖も朝鮮臺灣の如き新附の地に毎年內地各師團より多大の經費を支出して交代守備をなさしむる兵士をして一來新附の地を開拓せしむるが如き事は決して不可能ならざることなり

◎極東の平和保持こ共に國防に任ずる得ずして滿洲時局以來西伯利に駐屯せしめたる兵數は約二個師團なるも此等多數の兵士中に米國の上海商業會議所に於て立案せしが如く將來實業に從事して西伯利を開拓せんこ欲するの雄飛心を懷き居れるものあり哉否や萬一西伯利を開拓せんこするの壯圖勃々たるものありこするも之れが後援を爲すべき有力なる團體ありや

◎今日屯田兵の制度廢棄せられし其効果香ばしからざるに非ず因せるならんも異域外邦の地にて屯田よりは寧ろ米國人の高唱せる屯商兵こも名付くべき者に志す支那駐屯兵の如きを彼等が要望せるは大に學ぶべきの餘地あるべくして領土狹小なる日本國民の雄飛すべきは一に海外にありこ云はざる可らず

興業鐵道發起人の不信
引受株の放賣

京城現物組合にては十四日より朝鮮興業鐵道株五千株を一圓五十錢以上のプレミアムにて賣出すべしこの事なるが同社創立事務所にては最近發起人に對し株式の割當てを了したるも右株數は西鮮殖鐵の場合大口の割附を行ひ賣物殺到して株價を崩したる

先例に鑑み 更に株式不足の理由により興鐵の賣成株は特殊の事情あるものに二百株に過ぎず旁前記現株商にて賣り出す五千株は最近割當てたる賣成株の集積にあらざるらしく又公募株は漸く十一日締切りたるのみにて之れ又賣物に出づる筈なし果して然らば這回の賣り物は發起人引受株の手放しこ見るの外なし聞く所によれば興鐵發起人は東拓大倉古河外二三の人物を除くこき隨分如何はしき

顏觸れあり それらの輩が發起人たる立場こその責任を弊履の如く捨て引受株の全部を賣物に出したるにあらざるか素より發起株は絶對に放賣すべき性質のものに非ずこ云ふは論なりこするも漸く市場にて公募を終りたるのみならば早くも市場に大口の賣り物を出すに至れるは所謂會社屋式のやり口にして德義上觀過し難き問題なりこの説有力なり尚ほ一部にては該株が東拓筋より出でたりこの噂を傳へつゝある由なれご東拓の引受株は松平川上理事吉田支配人三氏の名義にて所有せし分約五千內外にて右は斷じて賣物に出で居らず又東拓社員への分配は未だ終了せず、旁東拓にては右大口株の出所を調査に着手せりこ云ふ者もあり

鮮滿片々

貢收納開始

慶尚北道內地種貢排作組合の本年度貢收納は去る十一日より明年三月までに全部終了の豫定にして收納者は所轄郡廳より既に其の指定日の通牒を發せり因に第一回收納地は大邱十一日より十二日迄河陽十四日より二十一日迄慶山十九日より二十四日迄東村二十六日より二十八日迄倭館三十日より十二月一日迄漆谷三日より四日までなりこ（大邱）

元山穀物市場

元山商業會議所評議員會は此程開催倉庫問題に就き協議せるが同所倉庫貸付規則第一條の改正を爲す事に決し從來の申込順に依る可きものを一頭に於て適當こ認めたる賃貸料にて一般公衆のためこなる可き者に向つて貸與す可き事こし、尚穀物組合を中心主體こして設立する事に決し會議所は援助す可きここを決議したり（元山）

注射證明不要

慶尚南道は虎疫蔓延こ同時に元山及び商船埠頭から乘船する者は豫防注射の證明書を所持せざれば切符を買ふ能はざりしが其後虎疫も漸次下火こなり殆んご終熄に近づきたるを以て當局にては該證明書を要せざることゝなり元山驛も近々之を廢止さるべしこ云ふ（元山）

陸地棉價騰貴

全南の陸地棉共同販賣價は終に百斤四十二圓を突破するに至りたるが前途相場の反動安を見越して出荷も激增し今後尚多數の出市を見るべしこ云ふ（木浦）

銀暴騰と決濟

當地の銀相場は各地高に刺戟せられて暴騰に奔騰を重ね十日の如き鐘平銀二圓八十錢大洋錢百圓の奔騰を見たるが鐘平銀の如き十三日限りの受渡しに對し非常の困難を呈すべく賣方の主たるものは三井物産にして取引高の約三分の二は全部同物産の手に歸すべきも現物渉の爲め決濟日たる十三日中に全部授受を了すべきかは疑問にして一部賣方間に解合を希望するものあれば如何に成行くか十三日迄の見物なるべし（安東）

京城株券交換
現株問屋計畫

京城市中に於る現株の賣買は多數の株式店に於て個々に行ひつゝあるが諸種の不便こ弊害ありその統一こ公定市價を必要こする意味より目下有力者により現株市場の設置を總督府に出願中なるも許否未だ明かならざるにつき市內有力現株店中私設の株券交換所を設け各店に於て受する賣買註文を所定の場所に毎日持ち寄り適當に目下の不便を調節せんこの意向ありて十一日夜某所に會合して協議したりこ此際その實行に就て[illegible]

東拓收納豫想

東拓本年米作收穫豫想は未だ全部の報告達せざるを以て正確なる數量を知り難きも凡そ二十九萬餘石內外にして昨年の實收高三十四萬餘石に比するこきは一割五分乃至一割七分內外即ち五萬石餘の減收なりこ右は一に旱害の結果なるが被害程度の最も甚だしかりしは平安南北道次いで黄海道京畿道忠清南全羅北道の一部にして同會社の土地は全鮮に亘り居れるより過日發表せられたる總督府の減收歩合こ略同一程度なりこ

東拓金融近況

東洋拓殖會社京城支店の十月末に於る貸出高は二千四百五十萬圓にして之を前年同期に比し約二倍の數字を示せり又各方面より來る金融の申込は極めて多く今後尚增加の模樣なり更に救濟資金は平壤方面に於て少からず要する見込みにて調査中なるが既に平壤水原方面にて一二口の資金を貸出したりこ

新穀出廻遲延

漸く新穀の出廻り季に入りたるが本年は旱魃に原因する不作に農家の手許富有にして賣り急がず一方米穀資金の貸出に對し銀行にて警戒し居れる等の關係上出穀遲延の模樣なりこ

京城局爲貯受拂

京城郵便局に於ける十月中の爲替貯金受拂狀況を聞くに其の受入に在りては內國爲替二十五萬四千百五十七圓外國爲替二千百九十六圓、郵便貯金四萬一千九百六十八圓、振替貯金卅四萬三千百廿七圓、通信官署歳入十八萬九千七百十二圓、府公金受二萬四千七百五十三圓此の受入總額八十五萬五千九百廿三圓に上り之を昨年同期の百二萬三千八百四十六圓に比するこきは十六萬七千九百二十三圓を減じ又其拂渡に於ては內國爲替四十八萬六千七百八圓內外國爲替二千七百四十二圓郵便貯金四萬四千五百五十六圓振替貯金三百四十五萬八千九百九圓通信官署歳出四萬千八百十一圓此拂渡總額四百三萬四千七百廿六圓こ算し之を昨年同期の二百三萬五千七百九十圓に比する時は百九十九萬九百六圓を增加したり以上の外郵便爲替貯金等の出納額こ加算せば昨年十月分八百四十六萬三千五百二十圓にして本年十月分九百九十八萬三千百八十九圓にして通計百五十一萬九千六百六十九圓に增加せり

教育上の差別撤廢
齋藤總督談

齋藤總督は最近往訪の記者に對し概要次の如く語れり

內鮮人間の差別撤廢こ言ふ事は予が就任以來聲明せる政策上の眼目にして既に朝鮮人官吏待遇上の差別を撤廢したるが今復教育上に於ても此主義の實行を期し居れり、近時高等普通學校生徒中屢々學科に關する資料に關し改正の要求を爲す者あり右は內地人中學生こ差別撤廢を望む者にて之この差別撤廢を要求なりこせず既に長谷川前總督時代に於いて研究を要する問題こして調査中に屬せし由なるが予は此の機會に於て根本的改革を施し彼等の諒解を求めんこ欲す例へば內地人中學生には一週四時間の英語を施し朝鮮高等普通學校生徒には一週三時間位にて其代りに實業科を課し一週四時間も課するが如きは根本に於いて差別せし仕方なりこ言はざるべからず、祝日に國歌を唱するこ否この如きは感情次第にて漸次解決せらるべきも斯る根本方針に就ては直ちに改正の要あるを認め漸く一月の始業迄調査を遂げ實現せしむべく折角進捗中に在り、當局は斯くの如く改良協調を期するに拘らず鮮人學生中尚ほ其の趣旨を諒解せずして就學を肯まざる者に對しては止を得ず斷乎こして退學處分を取るの外なかるべし

米排日派大活躍
日人排斥法案復活か

加州知事スチーブンス氏は日本人排斥法案を審議すべき特別議會の召集を拒絶したるに拘らず目下加州にける形勢は尚ほ日本人に取つて面白からざるものあり、加州上院議員インマン氏等の排日派は知事に對し（一）日本人の土地所有絶對禁止（二）借地權許容禁止（三）寫眞結婚に依る妻の入國禁止（四）土地に關係ある會社の株券所有禁止を慫慂しつゝあり。又加州選出合衆國上院議員フィーラン氏（民主黨）は加州知事に對し『ヒツチコック氏（民主黨）は余に對し排日的土地法を制定するこは決して日米條約に影響を及ぼす者に非ず、然れば貴下は國際問題に關しては毫も意を挿ふこを要せざるなり』こ述べたり尚ほサクラメントよりの報道に依ればスチーブンス氏一派はインマン一派こ妥協するに至るべく結局知事は明年一月を以て排日法案制定を目的こする臨時議會を召集するここに同意すべしこ斯くて若し排日派にして勝利を得るに至らんか加州に於ける日本人の産業は根本的打擊を蒙り殆んど總ての日本人は單に勞働の外何事も爲し得ざるに至るべし（華盛頓電報）

移民問題上程か

伊太利代表者は三日の國際勞働會議に於いて失業者對應政策に關し移民問題を日程に上す筈なるが英國側は是れに反對すべく又日本代表者は日米間の國際事情に顧み一切移民問題に觸れざることに決定せり（華盛頓電報）

鳥瞰錄

何處のお役所でも何うも非常の緊要なのには豁かされるが之れも其一例である▲或外國人が虎の兒五匹の處分を依賴して來た處が之が端なくも國際問題こなつた▲こ云ふのは最初外人は外務省通商局の友人宛に送つて來た▲するこ同局はこれを農商務省に廻付し▲農商務省からは內務省に廻付し▲內務省地方局は更に東京府に廻送し東京府は此等の御丁寧な取扱に恐れ入らせ御當人虎の子の様な虎の兒五匹にこぬを得ないこは或デモクラシーの話▲京城の運動界も仲々振つて來たが本年の米國の盛な事は又格別だ▲本年九月廿七日から十一月廿九日迄の間に大學フートボール試合の行はれたものは千五百試合に上がる▲其れからテニスも野球も大分行はれんこしたものが行けなかつたのもつまりフートボールこ相並んで隨分賑やかに行ふらしい▲此頃ロングアイランドのフォレストヒルで催されたテニスの爭奪戰には入場料一日五萬二千弗こは何こ云つても大きいものだ▲本社主催の婦人見學團は第一回開催以來殆んど盛況な催しこして到る處で大歡迎をせられて居る▲來る十四日の軍隊見學團の如きは既に千二百餘名の參加申込があつた▲而して愈々益々その有益な事が證明されて來る來年は更に大々的に開催するこ係員は大氣焔である、

人事消息

▲後藤瑞巖師（臨濟宗朝鮮布教監督）巡錫の爲め十二日朝平壤へ ▲廣井工學博士 同日朝著十一時北行（釜山特電） ▲平井工學博士 同日朝著十一時發列車にて大連に向ふ（釜山特電） ▲熊本利平氏（群山實業家）十二日夜入城京城ホテルへ ▲劉成志氏（支那交通部參事）十二日夜釜山上陸同十一時發列車にて北行（釜山特電）

取消

去る五日朝刊『殖鐵社長』こ題する記事中小原氏運動云々に對し同氏より來書『殖鐵社長に小生熱心運動仕る趣掲載有之右は甚だ迷惑に存じ候小生より運動仕り候事無之云々こあり依つて該記事中小原氏に關する部分を取消す

看守教習所修業式

西小門看守教習所にては十二日午後二時より同所第六回教習生の修業式を擧行し三井典獄より修業生三十餘名に對し修業證書を授與し訓示ありたり當日來賓は深澤事務官並に國分法務局長代理こして中南事務官訓示並に典獄其他多數にて午後四時式を了し一同記念撮影を爲したりこ因に今回の修業生中優等生三名に對し國分局長より賞こして法衣書籍を授與せり

加藤本社長歸期

加藤本社長は十一日山口に於ける寺內伯の埋骨式に列し山口、下關に各一泊十四日朝歸城の豫定なり（關門支局發電）

朝鮮彙報

定價廿五錢郵税二錢五厘 大正八年拾一月號

口繪 總督訓示 旱害救濟の對策 墓地火葬場 關税及貿易 朝鮮の救荒植物 巴里講和會議一功

販賣…鮮內各地書店 廣告料…一頁…金七圓

文章講義錄

新學期開講 各種大特典あり 至急申込あれ

創立後十八年の經驗を有する最新教授法により講師一流の大家のみ

實に文章に熟達せんとせば天下第一等の文章講義錄を選ばざる可からず

見本つき規則無料進呈す。東京牛込矢來町 日本文章學院

今が好時季 他に類のない 藥草製藥 事業

東京市本鄉駒込 日本通信藥學校

不動産競賣公告

京城地方法院

[illegible]

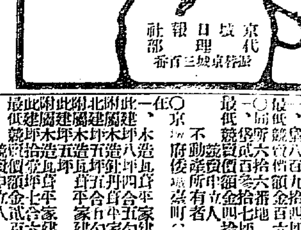
法人登記公告

京城地方法院 水原支廳

第壹回決算報告

朝鮮精米會社

パイン萬年筆



パインは切れるが故に名高く パインは書けるが故に名高し

京城日報代理部

保險金受領廣告

一金壹千圓也

被保險者 中尾千太郎

日清生命保險株式會社

大正八年十月

中尾遺族

最新刊

落葉松 林業

井出喜重

九年當用日記

婦人日記

ポケット日記

英文日記

大阪屋號

東京現株 大阪株式 正米不變 仁川期米 [illegible]

[illegible]押收したれば近く一網打盡[illegible]を開始す可しと傳へらる（東京特電）

[illegible]證を消して家內を搜索中家人に[illegible]發見され遂に目的を遂せず取押[illegible]にて總督府醫院へ▲本町四丁目[illegible]十九番地樋口勝（二九）は十一日赤痢にて是れも同じく總督府醫院へ

國境橫斷旅行（四九）

鍾城から惠山鎭へ

天火嶺と銅店嶺を踰え 甲山久原銅山に到着

松を輪切にした漬物樽

百五十年前農氏が發見した銅山 馬鹿を見た廣島縣人橋本德太郎氏

銅店にて 特派員 伊藤韓堂

流石は城津街道だけに頗る立派な道路だと感じつゝ、龍川里から銅店へと進む。先達の雨の爲であらう橋の落ちたところが一二箇所ある。

人や馬の交通 には差支が無からうが牛車の通行には困るだらうと云ふと此の邊は牛車が少いから大丈夫だと答へた人がある。沿道の小さな村々では家內總出で漬物を漬けて居る其の漬物桶たるや大きな松の木を輪切りに切つて中を刳り拔いた物で長さ四五尺にも達しさうだ。而して其を其儘土中に埋め込んで

漬物の凍結を 豫防するのであるさうな。天火嶺（二千六百八十六米突）を踰ねて有名な銅店嶺（二千八百五十大米突）の麓まで來ると又々雪が降り出した。山に落て直ちに解ける所を見ると大した寒氣ではないらしいが谷から吹き上げて來る風はなかなかに冷たい。頂上には甲山銅山の粗銅運搬の支那人が六七人、牽いて來た四五十頭の支那馬を傍に放つたまゝ、喫飯を喫て居る通り掛の鮮人は其處に立寄つて殘り物を貰ひ食ひしつゝ、焚火を圍んで休むでをる。雪は何時しか霙となつて

赤土交りの道 はづるづる滑出した銅店嶺の頂上や其の東北には白樺の樹が大分あるやうだ。頂上から西へ下ると約一里、久原銅店に着き銅店館といふ旅館に投じた。此の久原銅山は今より百五十年以前、農氏李東福と云ふ者が入山採炭の際偶然發見し時の牧府は

貿銅別將なる 官を置いて產銅の買占めを行つたので頓に殷盛を告げ斯る深山あるにも拘らず人口一千許りの大部落を形成するに至つたが其の產銅の豐富な所から誰れ云ふこなしに何時しか銅店と呼ぶに至つた。其後幾多の盛衰があつたが銅店は本來白頭山の半脈に當つて居るので、地中を深く掘つて銅鑛を採取するのは

山神を冒瀆す ることの迷信から屢次迫害を被るので政府は終に甲山防守將李技秀を派遣して銅店所在の大部落に火を放つて全部燒き拂つて了つたので、此の一帶は忽ち昔の荒野こなり虎狼の巢窟こ化したのであつた。明治十五年又復貿銅別將を置き買銅を開始したので稍昔態に復することを得二十九年之を民業に移したので內地人中着目する者砂からなかつたが中にも廣島縣生橋本德太郎なる人は三十九年以來巨費を投じて

買鑛と製煉を 爲しつゝありしに四十年に至り韓國政府は突然米人コールブランに鑛業權を與へたので橋本氏は恨を吞んで退去したさうだ、大正五年五月久原に於て之を買收し以て今日に至つたのである

德川公夫妻 惡感冒に惱まさる

德川公夫人は漢口に於て流行性感冒に罹り發熱四十度に達し肺炎併發の虞あり（上海電報）

故寺內伯埋骨式

十一日いと盛大に執行

擴穴を埋むる鍬の音寂しく 英靈永へに宮野村に鎭まる

十一日は故元帥陸軍大將從一位大勳位功一級伯爵寺內正毅氏の遺骨埋葬の日なり此の日朝來好晴なりしも晩秋の冷氣身に沁みて寂しくも亦悲し、白布を以て蔽はれたる

伯の遺骨 は令息壽一大佐携さへ令弟毅雄中尉親戚兒玉伯、福羽少佐、同夫人令孃及び菅野中將、山根代議士、西原龜藏氏、加藤本社長外十數名附添ひ豫定より一時間遲れて午前九時特別列車にて小郡著、中川知事、李家下關市長其の他多數に出迎へられ直ちに特別列車に移乘同九時四十分

山口驛に 着せり同驛には宇佐川男を始め文武官貴衆兩院議員各團體代表者愛國婦人會員等多數出迎へ驛前に於て葬列を整へ毛利公其の他より寄贈の造花を先頭に腕車にて僧侶、遺骨を携さへる壽一大佐高津大佐以下四名の將校陪柩次に令息毅雄中尉、各親戚、葬儀委員、各團體代表者、一般有志等の順序にて憲兵警察官前驅を爲し同十時

埋骨式場 なる山口公會堂に向ふ、沿道は軍隊學生其の他を以て埋まり各町內は弔旗を揭げて弔意を表せり。斯くて同四十分式場に着したる遺骨は場の正面佛壇に安置せられ造花生花及び種々なる供物あり同五十分喪主以下親戚並に文武官其の他一般有志五百餘名の着席こ共に導師法界寺住職以下僧侶の

莊嚴する 讀經あり、續いて喪主、親戚、毛利侯爵、總督令息、兒玉伯、福羽少佐及中其の他の燒香ありて同十一時二十分閉式せり斯くて午後一時再び葬列を整へ宮野村なる白郡に入り繪樣の上に故伯の寫眞を載せて讀經燒香の後同三時山崎庵なる墓所に埋葬したるが

擴穴を埋 むる鍬の音寂しく響て人々の胸迫りぬ。斯て『俊德院殿中興顯正毅大居士』こ記されし白木の墓標を立て終りしは晩秋の陽光西山に沒せんこする同四時過ぎなりき尚ほ天皇皇后兩陛下、閑院宮殿下、李王世子殿下よりは埋骨式執行の旨を聞し召され生花各一對を特に墓前に供へしめられたり（八島特派員發山口電報）

虎疫死亡者 九千を超過

十一日現在警務局の調査に依れば鮮內虎疫患者累計一萬四千八百六十六名に達し內九千五百八十七名の死亡者を出したり內譯左の如し

發生內地人百七十七名、朝鮮人一萬四千六百七十三名、支那人十六名、死亡內地人百五名、朝鮮人九千四百六十八名、支那人十四名なり

詩聖に代つて バボラ中佐飛ばん

先發隊へ達した情報 來月一日羅馬を出發

羅馬東京間飛行準備の爲め曩に上海に到着したる先發隊へ達したる伊太利よりの情報に依ればダヌンチオ氏は結局飛行に參加せざるべしと當地に在る先發隊は着陸地其他の準備完成するにはダ氏はフューメ問題の關係を片付て飛行出發を爲すべき確信を有し居りたるに最近の情報に依ればダ氏は豫期以上にフューメ問題に惱まされつゝある爲め恐らく參加不可能となりしものなるべしこのことなり依つてバボラ中佐ダ氏に代つて一行を指揮し飛來すべく來月一日出發に決定せるも夫迄に上海を始め各地の着陸場を整ふること不可能なれば尚ほ多少の延期は免れざるべしと（上海電報）

伊國飛行隊歡迎會

朝鮮ホテルにて 會費は五圓

伊國飛行機來翔に就き在京城主なる官民發起こなり京城到着當日午後六時半より一行を朝鮮ホテルに招待一大歡迎會開催の計畫あり一般贊成來會者は會費金五圓當日持參すべく申込は總督府文書課（電話構內二十一番）同秘書課（電話構內十一番）又は京城府（電話構內十二番）に通知するを便宜こすこ

三候補

管長後任の 何れ劣らぬ 秋菊春蘭

釋宗演老師遷化し圓覺寺本山は後任其人を得る爲めに一山熟議中であつたが淨智寺堯道、兩忘庵宗活、白雲庵維精の三師が候補こ決定したさうな

局外者の 眼から見れば白雲庵閑栖の宗海老師に再度御苦勞を願つたらよからうこ思ふけれども宗海老師は橫さまに默頭することは間違いない然らば宗演宗海こ老師こ切つても切れぬ關係のある峰屋大休師か聞宮英宗師を招請したらば如何かこ云ふに二師共に

今は他山 の住首であるから之も一寸困難の相談である。そこで前記の三師へお鬮が出たのである三師こもに各家風は相異れども秋菊春蘭先づ恥しくはあるまいさて堯道師こ云ふのは中國筋の人で前は瑞龍僧堂の禪外老師の鉗鎚を受け後に楞伽窟（故宗演師）に投じたのであるが

行持嚴正 で間違ひのない宗匠である次に宗活師はこ云ふに士錫坐禪であれ迄仕上げて空手にて米國邊まで遊化し文才もあり書もかける揚も巧み故演師の養子こなつて居るが當時妙心寺の後藤瑞巖老師は其法嗣である維精師は近來稀有の法器である禪宗の機微な

美濃の產 こかで早稻田大學に業を卒へ學生中から常に興禪寺に來て宗演老師の鉗鎚を喫したのであるか同大學でも秀才の方で文官試驗に應ずる準備をして此ならば大丈夫こ他も許し自分も十分こ思つてるこ其の前日に當つて急に大病になつて身動きもならぬ此樣なことが再三度あつたので師は

遂に發心 して宗海老師に乞ふて薙髮したのである。こ老師は流石に這の男こそは宗海眼んだものこ見て惡辣手段を弄して之に接したが維精師は少しも撓まず辛酸苦修十餘年遂に其の印可を得たのである更に本師の命を以て遊方して京都大德僧堂に掛錫して昭隱老師に侍した昭隱老師は俄山老師以後

京都第一 の老古錐の評判ある人であるが又之を許可して諸打宗中の獅子兒こ稱を得た昭隱老師が伊深に往くに當つて其の後を繼がしめむこしたのでも其の人を知ることが出來る宗演老師が病氣になつてから白雲庵に歸つて看病から何から彼まで

一身に引 受け韜跡を晦まし近來の禪界では得がたい法器である然るに此の人は縱し管長に選擧されても承知する氣遣はないが今暫くは此儘にして置きたい[illegible]切るも好いが

棟梁の材 [illegible]のは一年でも長く叢林の中に留めたいものだこは同派の或る老宿の評

昨日の歡迎圍碁大會 左端は瀨越五段

不良職工九名を馘首

龍山印刷所の盟休事件落著

龍山總督府印刷所職工は是迄五割の臨時手當を支給せられ更に[illegible]二割の增給をなすべしこの[illegible]十日に至り一同に對し告示し[illegible]當局に於ては目下調査中なり[illegible]十日午後二時三十分休憩時間中鮮人職工百五十名（新版こ活版）は增給を實施するに非ざれば休業すべしこ稱へ三々五々歸宅するに至れるが同夜更に桃山に會合密議する所あり當局にては止むなく十一日首謀者九名を馘首し殘餘の職工に對し復業を通達したるに十二日より

過半就業 するに至れり右に就きて青木庶務部長は語る『現今彼等は日給一圓八錢を受けつゝあり之を去る大正六年九月の一人四十錢に比すれば雲泥の相違あり併も當局にては時局柄を稽へ更にこの上

十月分に 遡り二割の增給をなすべく調査中穩かならざる行動に出でんこせしを以て據なく首謀者九名を馘首したる次第なるが既に本日より過半就業したれば明日にも常態に復すべし云々』こ

又感冒が流行る

油斷すると惡性に變化する

此頃そろ〵〵流行し始めた感冒に就て某博士は語る『例に依つて今年もまた感冒が流行し始めたが此冬のは大分性質が好い、初めは熱が可成り出て容易に減退せず恐らく高騰するので一時は鳥渡驚くけれども

十日も經 つこ熱が下つて薄紙を剝ぐ如に恢復する然し[illegible]加答兒、咽喉加答兒から一變して肺炎に成るやうに化する憂ひがあるから餘程注意せねばならぬ此頃の氣候は元來醫者泣かせの嫌な季節であるから出來丈此好氣候を利用して

幼い子供 はよく戶外に遊ばせて七八歲の者には冷水摩擦をやらせより以上大きな者には薄著の習慣をつける等冬季になつても萬病の迫害に堪へ得るやう常に抵抗力を養ひ體力を鍛つて置く必要があるこれが感冒の豫防には最も好い方法である

汗を握らせた手合

盛況を極めた本社主催 瀨越中村兩氏歡迎圍碁大會

京都棋界の重鎭五段瀨越憲作三段中村鶴一郎兩氏歡迎本社主催圍碁大會は十二日午後三時より旭町白水に於て催されたるが會場に宛てられた新築六十餘疊敷の大廣間を充て整然こ据られた六面の盤こ碁笥こは新しい木の香のする室に

客待顏に 早くから出されて、定刻の三時には時を違へず正客の兩氏を初め頴銀の物產の手島氏、府廳の北村氏、三井有賀理事、府廳の北村氏、深堀醫師、建部氏外十數氏の內鮮同好者が來會する、山三段や木元二段が席に入るや席定まるや

第一番に 三段の資格があらうこ云ふ評判の木元氏が瀨越五段に二子で對つたが奮闘の甲斐なく四目の負で敗退、次は北村氏有賀氏こ順次に對局したが何れも同じ如な戰ひ振り、中村三段は建部氏深堀氏等が稽古にしたが何れも齒に立たず、勝負の後には必ず懇切を極めた講評がある。打つ者は精神を凝らし觀る者は

片唾を呑み 電燈の點るも知らず進む時を忘れて對局した。八時近く一應局が濟んだ頃[illegible]部が選ばれたので一同席に著いた瀨越中村兩氏の趣味ある棋話や支那土產の面白い噺に更に一入の興を添へたが是非內鮮棋客の對局をこの緊急動議が提出されて朝鮮一二の棋客白南奎氏が

俄に招待 する事になり酒宴半ばに同氏に特使を走らせた。食後は來會した白氏こ瀨越五段この對戰こなつた、內鮮名手の對局龍攫虎搏の壯觀を呈し觀者一同に手に汗を握らせ復こない見物であつた盛興裡に會の終つたのは永い冬の夜も十二時を過ぐる頃であつた

大正親睦會役員

副會長以下改選

大正親睦會に於ては去る八日評議員會を開き男爵李允用氏を會長に推選したることは既報の如くなるが同時に副會長評議員理事等の改選を行ひ左の諸氏當選せり

▲副會長 趙鎭泰 ▲評議長 韓相龍 ▲評議員 白完爀、尹致昊、金甫煥、嚴柱益、劉文煥、崔鎭、張燾、趙鎭乘、高元默、趙秉澤、崔思永、金漢奎、金用集、張弘植、芮宗錫、趙鎭朝、高應源、洪淳日、金性洙、朴承稷、石鎭衡（以上再選）、蔡煥、白寅基、韓斗玩、白潤洙、韓龍植、千英基、金永斗、金東完、申鉉均（以上新任）▲理事 芮宗錫 ▲理事 趙岡、尹一煥、洪思錫、朱性根、劉海鍾、安淳煥、洪殷柱、中村健太郎、方台榮、李康爀、金濟泰（以上再選）子爵趙大鎬、安承珠、白寅濟（以上新任）

◎水上師歡迎謡曲會 京城倶樂部では十三日午後五時より水上吉三師歡迎謡曲會を米倉町同倶樂部に開催する由番組左の如し ▲小督 竹紙洗、船辨慶 ▲番外 葵の上 水上師 嚊子 植木氏、渡部氏 大臣 小坂氏 ▲一調 玉の段 水上師、井上氏 ▲嚊子 八島 井上氏、渡部氏、古城夫人 △百萬 水上師、渡部氏、長谷川夫人 △櫻川 小坂氏、渡部氏、上田夫人 △善知鳥 水上師、渡部氏、渡部夫人 祝言

◎取消申込 拜啓貴社益々御清穆之段奉賀候就ては大正八年十一月十日御發行の貴紙上高等普通學校生徒國語全廢を叫ぶと云ふ題下に學校生徒が國語時間の廢止を迫り萬一許可されざる場合は同盟休校の擧に出づべしと傲語したり云々の記事有之候が右は全然事實無根の事にて非常に迷惑致し候間右至急御取消被下度御願申上候也 十一月十一日 私立徽文高等普通學校 京城日報社御中

◎値上後の入場券 京管局にては客月十五日より全線入場券の値上を行ひたるが本月上旬中南大門驛に於ける發賣數は普通六千[illegible]十四枚回數二十枚此代金六百六十圓なり今改正前の十月上旬に比較する時は普通に於て約七百枚回數八十枚の減少となりたる內前者は季節の關係上自然的の減退なるべきも後者は値上げを見越し買入れたるもの多きに依るものなるべし

演藝風聞錄

▲石田の洒落 喜樂館上演中の大活劇『正義の事』は石田旭花が說明の任に當つて居るが、例に依つて巧いものだ。或男が二人の令孃に握手を求める場面の說明に『ア、柔かい手だナア、斯うして手に手を取ることは有難テーナア』こさて盡しで喝采れる ▲歌劇全盛 九月に露西亞の歌劇團を招んで味を占めた帝劇では今度は本場の伊太利から一流のオペラ役者數名を招び來年の五月興行に入れる計畫だこ云ふ。[illegible]

▲正誤 本紙昨十一月十二日發行朝刊第三面東洋拓殖株式會社社債金額払込公告中『拂込期間大正八年拾壹月十五日より同二十九日迄』こあるは大正八年十一月廿五日より同廿九日迄の誤に付訂正す

京城在住中は公私多大の御懇情を賜り且又出立の際は種々御配慮を辱ふし誠に難有奉深謝候乍略儀以紙上御禮申上候 敬具 平岡光三郎 節子

運轉手養成 東京芝區琴平町二番地 東京自動車學校

京日案內 ▲狂犬病診斷及注射 京城狂犬病豫防注射所 [illegible]

毛皮なめし 並に仕立 鳥獸剝製標本調製 [illegible] 京城本町二 電話[illegible]

借金御應需 [illegible] 西本願寺表門下角 江州屋本店

古本高價買入 京城本町一ノ五九 文光堂書店

內外勤社員招聘 [illegible] 京城黃金町一ノ八 帝國生命保險株式會社

移轉 はねつき [illegible] 荒川仁壽堂

男女內外勤社員募集 希望者は午前中履歷書携帶來談 京城黃金町 有鄰生命朝鮮支部

電話至急買入たし 京城光化門通 電六八〇番 坂本へ

女中入用 十六七歲以上 家庭は夫婦二人生活 京城黃金町一ノ八五 電話五五七番 社宅

讓渡 印刷業居拔の儘至急希望の方は 電話一〇八六番へ

店員三名入用 拾五歲以上拾八歲位迄 京城本町一丁目 電話一六九八番 小間物商 織田東洋館

配達人募集 若干名 希望者は至急本人來談アリタシ 本町二 町田新聞部

看護婦及見習 數名至急入用 仁川 佐藤病院

女子集金人採用 年齡廿歲以上 履歷書持參アレ 黃金町二丁目 共保生命

既に六箇年の有効實驗を經たる 唯一無二の治療器也信用確立他の模倣を容さず

酸素療器 オキシヘーラー

▽オキシヘーラーは會主前島震太郎の創製にし[illegible] ▽邦文支那文實驗例說明書贈呈△

▼オキシヘーラーの効力顯著なる事は使用僅か五分間にして[illegible]

■正價金參拾五圓■ 東京市牛込區箪笥町三十一番地 オキシヘーラー獎勵會

運送界之革新 荷主之福音

滿鐵會社 澤山商會 船車連帶輸送

一 大阪釜山間定期航路開始
一 滿鐵朝鮮線各驛及安東驛大阪相互間
一 一般貨物連帶輸送取扱
一 運賃（鐵道運賃同額）
一 航海（壹週壹回）

詳細は各驛に揭示有之候も尚御不明の點は各驛長又は弊商會に御照會被下度候

大正八年十一月 釜山大倉町 澤山商會 電話長七五〇・六〇八・八一六

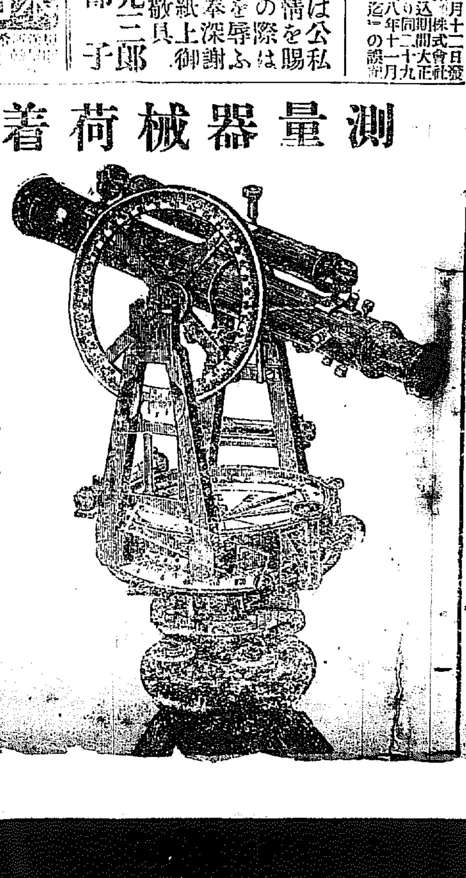
淋疾最新藥 ゴノクロール

＝純國產にして品質効力輸入藥に勝る＝

從來內服藥に於て醫界に疑問とせられたる淋菌殺滅力を本品が確實に具有することは楠醫學博士の實驗により保證せらる

製造元 名古屋市中區大池町七丁目 中央製藥合資會社
發賣元 名古屋市東區京町二丁目 小島合名會社
關西代理店 大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店
關東代理店 東京市日本橋區本町四丁目 藤澤友吉支店

測量器械荷着



京城本町 篠崎測量器械部

神戸期米特電 [illegible]

夜の蜘蛛 江見水蔭

『二三』 挿畫 近藤紫雲

夜の銀座も十時を過ぎるころ、そろ〳〵夜店の荷など片附け始める。夕食後の散歩、ぞめき買物に出た家庭的の人々は次第に減じて、之からは耽溺人種が横行の巻に入ると云つても好いのである。

カフエーやバアに居殘るのは大概馴染の若紳士で、女給仕としては、膽も樂に成り、自分達も亦面白く遊び、且つ又收入もこれからが好いのである。

服部時計店の大時計が早十一時に近からうとしてゐる。夕刊賣りの聲も既に杜絶れて來た。

電車の乘替も大分空いて來た。此時、銀線カフエーの入口の前に立つた一人がある。イヤ當人は立つた意思であらうが、蹌々踉々として中心を得ず。辿も一定の箇所に直立はして居られぬ。態度か轉びさうに、窓の色硝子を破りさうにしたか分らぬ。

それが此家に入らうとする心か何うだか。恐らく當人にも分らぬらしい。後には扉に向つて背を當て、凭れ掛つた。

扉はバネ開きの仕掛け故、押されて內側へ開いた。それに連れて自然に其人は食堂の方に入つた。

明るい電燈光を四方から受けて、其人の姿はハッキリと見ゐ出した。

年は四十四五でもあらうか。髯を長く生やして胸に垂れてゐるのには、白いのも少し混じてゐる。髮は延ばすとも無く延ばしてあるのが、垢が浮いて、灰色に見ゐてゐる。古外套の下からセルの袴が長く引摺る樣に見ゐてゐる。紺足袋は穴だらけで、朴の高下駄は大分擦り減らされてゐる。

島田賞が生きてゐる時代の新派劇に出さうな老壯士が、今の銀座に現はれ樣とは、誰も意外とせずにはゐられなかつた。

『おい、こらツ。酒持つて來んか』

入口に近い圓卓子に就くべくドッカと椅子に腰を掛けた。

奥の方でハイカラ紳士と睦まじく話し合つてゐる女給仕に、それが通じ樣も無かつた。

又通じたとしても、斯ういふ客に出るのを喜ぶべくも無いので、知らぬ顏をするのも有つたらう。

人客キャラメルは ミルクチョコレート 富士製菓株式會社

老壯士は自分の註文に應じたか如何かを考へるまでに至らず、眼を閉ぢ、腕を拱いて、口の先で息を吹き〳〵、後には次第に後へ反つて、椅子と共に壁に凭れて、少時は眠りに入つた。

酒場で雜誌を讀んでゐたボーイが、吃驚して、此所へ來て。

『御註文は?』と問うた。目を覺させる爲にだから、可成り大きな聲であつた。

『酒持つて來いッ』と老壯士は吃驚して目を瞪しながら云つた。

『酒?と仰有いますと?』

『ふむー』と云ひながら、醉眼に四邊を見廻したが、少時でも眠つたので、幾分か正氣に復したと見ゐて。

『おう、此所は銀線カフエーか』

ボーイは苦笑しながら。

『好い御機嫌で……』

『うむー、平野水を持つて來て呉れ』

『はい……』

ボーイは斯ういふ客からチップの貰へ無いのを好く知つてゐるので、女給仕の方へ直と通した。

『おい、誰だい、番は……店の方へお客樣が見ゐてるぢやアないか。平野水と仰有るので……』

然う云ひながら直と既う椅子に掛けて、讀みさしの雜誌を手に取つた。

番の女給仕だつて行くのでは無かつた。

『お前さん、あのお客を見て下さいよ。平野水ださうですから……』

見習ひに來たばかりの龍子が一人佗しく、計算臺の側にゐたのを狩出した。

新参が古參から虐待されるのは已むを得ないと諦めつゝ、平野水を持つて表の方へと出た。

傭人業周旋 萬年社 京城明治町一丁目 電話一六六六番

女と揃の著物

最近の社會狀態は一面に於て生活難の叫び聲を聞くかと思へば他面に於ては奢侈に傾き殊に婦人連に此の傾向が多く見ます。今の婦人連の平素著はどんなものであるかと一流どころの吳服店に就いて聞きますと『現今諸物價の騰貴で單に婦人物許りでなく男子の物でも總て許り騰貴して居ります、今日上流婦人の

平素著 として主に御召類とか大島絣とかが多く使用される處で上流に於ては殊更に平素著として求めぬ代りに外出衣裳で二三回召した物や或は流行に遲れた物などが平素著になる譯でつまり品の新舊善惡より柄の新しいのを外出著になさると云ふ傾きで羽織類としては縮緬か御召が出來上り五十圓見當、大島物なら出來上り五十圓から七八十圓お召物なら上下百圓大島絣ならば百五十圓から二百圓

絹大島 なら百圓見當で下著を羽二重か更紗にして同樣長襦袢に友染縮緬で五十圓帶は片側物で縮緬か羽二重又は繻珍物で三十圓位半襟は五六圓處帶止は金金物付で十圓內外でショールが二十圓下駄が十圓で上流向きとしては一揃二百五十圓から三百圓位で出來ます中產階級の平素著としては銘仙類が主で絹大島等も用ゐられ羽織としては甲斐絹が

八ツ橋 の裏で二十圓から二十五六圓、絹大島では同じ裏で二十五圓內外です、著類としては銘仙の二枚重ねが五十圓見當、帶は羽二重の搔夜物で二十四五圓、長襦袢は友染モスリンで十四五圓、帶止は四五圓、下駄が四五圓、半襟が三四圓ショールは十圓すべて百五十圓から二百圓見當で一揃ひ出來る譯です、下流としては紡績絣か新銘仙で下著は本郷更紗位で二枚重ね十五圓から二十圓見當で

襦袢は 胴を英ネル袖をメリンス位にして六七圓帶はメリンス友染で十圓から十四五圓化鳥羽二重に綿繻子との腹合せ搔夜物で十圓半襟は一圓五六十錢帶締は丸ケク物で六七十錢か一圓見當ショールが四五圓下駄が二三圓で都合四五十圓から七八十圓迄の間で一揃ひ出來るであります』又髮の物として牡丹では語る『束髮、丸髷、銀杏返し等で挿者は遊ひますが上物は束髮なら一揃ひ五六十圓中物なら二三十圓並物なら十圓內外で日本髮の丸髷としては一揃ひ上が七八十圓中が二三十圓下が十圓內外で出來ます』

長詩

まるい月 テルミ

まるい御月樣をヂツと見つめた
まるい御月樣へヂツと祈つた
空一面に月光が漲いてゐて
恐ろしい、遣瀨ない、涙ぐましい、
おう!此の默示よ
私は額づいて
玩具のやうな丸い金色銀色
愛らしい、懷かしい、寂しい唄な
うたはうか、手を叩かうか
私は佇つて
まるい御月樣を見上げてた

黄海道の旅より 郁軒

海に沿ふて一路日暮るゝ秋の旅
朝日浴びて海に鶴舞ふ葦秋かな
驛々の新山なす冬近し

新刊紹介

●日本自動車學校學生募集 東京蒲田驛前の同校は目下第廿八期速成科百名第三期本科五十名募集中なるが無試驗者に二箇月にて卒業せしめ直ちに關係諸會社へ運轉手技師販賣人として就業せしむと詳細は同校宛申込次第學則送呈する由

▲朝鮮滿洲支那案內(鐵道院編) 朝鮮滿洲支那案內の最も簡潔にして其要を摘みたる者なるを以て實務家の机上に必要なる勿論旅行者の如きも是非とも一本を携帶する要あるべく且つ多數の詳密地圖を附し尙ほ卷末に常用支那語を附錄とし簡易なる會話の便に供せり(五圓、東京麹町三丁目丁未出版社)

▲帝國青年(四の十一) 十五錢東京麹町區永田町一の一九共發行所

▲日本魂(四の十一) 純日本主義の宣傳を標榜せる多趣味の雜誌なり(二十五錢東京櫻橋南側共社)

▲實生活(三八) 二十錢東京京橋區出雲町二共社

▲報德(九の十) 八錢鹿兒島山下町三九五報德會

▲勞働世界(四の十一) 二十五錢東京芝區琴平町二共社

▲水產界(四四六) 三十錢東京赤阪區溜池一大日本水產會

▲朝鮮遞信協會雜誌(二三) 如何なる事務にも雜閙あり(矢野義二郎)其他朝鮮遞信界の有益なる說林、雜錄及び多方面の記事要目にして門外漢と雖も讀んで頗ぶる趣味多し(十二錢京城光化門通遞信局內朝鮮遞信協會)

▲商業公論(世界改造號) 三十錢東京牛込辨天町四共社

▲市町村雜誌(三一一) 十七錢東京芝區田村町六共社

▲大陸(七の十二) 滿洲最近の時事を多方面に亘りて論議せる雜誌なり名家の寄稿も亦多し(五十錢大連淡路町一八共社)

▲東洋時報(二〇三) 五十錢東京麹町區內山下町一の一東洋協會

夜店の領分

▲[illegible]大正八年十一月九日發行の[illegible]見致しました私の[illegible]已の中流階級の御家[illegible]赤ちやんな御質[illegible]庭の可愛らしい[illegible]下か又は當分御あづかり下さる[illegible]がありましたら御世話致します何卒そんな篤志家がありましたら御世話下さい愛讀者皆樣にも御願致します永遠でも亦當分でもよろしう御座いますどんなに御本人も喜ぶ事と思ひます是非一度御訪問下さいませ(錦名在社女)▲小[illegible]代用も可なれども成るべく[illegible]て買物をなしつり錢に切手を紙に包みしはよし家へ歸りてあけ見ればこは如何に一度用ひし切手あり〳〵とスタンプ捺印あるを[illegible]

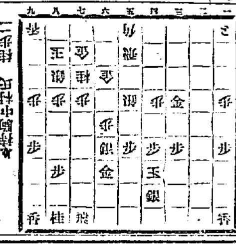
將棋新手合 四

角落 △京城 滿呂木光治(六段) ▲釜山 中村德太郎(二段)

於京城黄金町三丁目二五 滿呂木將棋所(電話二〇二八)

(圖は前號指了迄の局面)

△持駒 滿呂木氏 桂香歩三



二手目 △五七銀引 ▲五五歩 △同歩 ▲同銀 △五六歩 ▲六六銀 △同銀 ▲同歩 △同金 ▲四五歩 △五五歩 ▲四六歩 △同玉(ル) ▲五四桂(チ) ▲同歩 ▲同飛 △五五桂 ▲三四飛 △四五銀 ▲二四角 △三五香 ▲三三飛 △(以下次號)

滿呂木六段講評

△(ル)同玉は惡手なり此處は三七玉と指す處なり此の一手が敗因なり

▲(チ)五四桂は良手なり

學理と實驗から 惡性感冒(はやりかぜ)に絶對の偉效ある

安全第一のかぜねつ藥 蛇印 アンチピリン丸

三大特長 最新高貴原藥を配伍す。絶對に副作用なし。胃に溶け易く効驗偉大。

主效 ◎かぜ、ねつ ◎はしか ◎はやりかぜ ◎リウマチス ◎オコリ ◎頭痛其他諸一切の諸症に卓効あり。

藥價 拾錢より壹圓迄各種

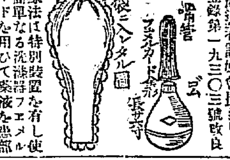
滿七歳以下のコドモの風熱には小兒專門解熱藥 オイシン を是非服用あれ!!

藥價拾錢 廿錢 卅錢 五拾錢 全國各藥店に取次す

大阪・東京 本舖 丹平商會藥房

子宮病根治療法

婦人科病院長證明 松尾兩產婆看護婦會長證明 登錄第一九三〇三號改良



本療法は特別裝置を有し使用簡單なる洗滌器[illegible]

深谷醫療店

大一下 白鶴

增本酒店 仁川本町一丁目 電話一〇九

一日毎に効めが見へる

梅毒 りん病毒 ひえ 一切除去ものは

毒掃丸

ばい毒、りん病、ひえ、たい毒、ひふ毒、そう毒、かんそう、しようかち、るいれき、よこね、胃がらみ、毛髮脫落、頭痛、便秘逆上其他梅毒性諸病と稱する病に大效あり

本劑一名一月丸と稱す如何に其効能の確實なるかを知られよ

定價 廿五錢、五十錢、一圓、二圓、三圓、六圓 送料小二錢中四錢大十二錢

本舖 東京神田花房町 大阪高麗橋東 山崎帝國堂

東京 寺田合名會社

山笹章著 ウツボ屋書店發行

新案獨學 イロハ辭典付 鮮語自在

ポケツト形二百頁 定價金六十錢(送料貳錢)

上製クロース 定價金八十錢(送料四錢)

發賣元 京城日報代理部

學校へ─お出掛になる前に先づ一滴……

肌アレを防ぎ─色白くする

家庭化粧料 ホーカー液

朝の風は肌の毒 ホーカー液は離されぬ

これからは知らぬ間に肌が荒れてザラ〳〵になる節ですから、お顏の色艷を好くしキメを細に肌をスベ〳〵させるホーカー液を洗面後、外出の前、入浴後等にお塗になることを忘れる事は出來ません

ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカーパット ホーカー美髮液

本舖 東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店 電話神田 一四三 一四四 一四五 振替東京 一五六

定價 小 廿五錢 中 五十錢 大 一圓

極く晴れやかな美くしい濃化粧とか又襟足を際立て美くしく白く見せまするには、ノリとノビが非常によく、至つて濃く着く御園固煉白粉が一番です。

濃化粧用 固煉 御園白粉

固煉御園白粉はとき水御園の露で思ふ樣に薄く溶きのばす事が出來、重ねて塗るも斑になりません故濃化粧用としても使ひ慣るれば誠に重寶な品です。

本舖 伊東胡蝶園 發賣元 丸見屋商店